

理事会議案第1号  
評議員會議案第1号

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人牧之原市社会福祉協議会

## (目 次)

|                              |      |
|------------------------------|------|
| 概 況                          | P 1  |
| 基本目標 1 助け合いの「心」を育てる          |      |
| 施策 1 地域福祉に関する情報提供            | P 1  |
| 施策 2 地域や学校における福祉教育の推進        | P 2  |
| 基本目標 2 助け合う「人」を育てる           |      |
| 施策 1 地域活動への参加の促進             | P 4  |
| 施策 2 新たなリーダーの育成              | P 6  |
| 基本目標 3 地域で助け合う「仕組」を育てる       |      |
| 施策 1 地域活動の推進                 | P 8  |
| 施策 2 防災・防犯活動の推進・充実           | P 10 |
| 基本目標 4 幸せあふれる「環境」をつくる        |      |
| 施策 1 福祉支援の充実                 | P 11 |
| 施策 2 多様な福祉問題を抱える人に対する支援      | P 17 |
| 施策 3 権利擁護のための体制強化            | P 20 |
| 推進体制                         | P 21 |
| 各事業所等                        |      |
| 陽だまり                         | P 26 |
| 相良デイサービスセンター                 | P 28 |
| 相良ホームヘルプサービス事業所              | P 30 |
| 榛原ホームヘルプサービス事業所              | P 33 |
| ケアプランセンター                    | P 36 |
| 地域包括支援センターさがら                | P 38 |
| 生活支援センターつばさ                  | P 41 |
| 生きがいデイあしたか（受託事業・センターは指定管理施設） | P 44 |
| 相良総合センター管理業務事業               | P 47 |

## 【1】概況

第3次地域福祉活動計画の2年目、基本理念「市民一人ひとりと 地域が創る 幸せあふれるまち」の実現に向け、市行政と連携し事業を推進した。また、第2次計画から継続している事業についても見直しを行い、事業内容を精査し、新たな事業展開に持っていくために行動した。

生活困窮者の対応については、長引く景気低迷や急激な超高齢社会への対応等、社協の取り組む事業は年々重要性が増している。この事業は、民生委員・児童委員や市の関連部署と連携を図り、市民に密着した相談を行ってきたが、生活困窮者の増加は本市においても例外ではなく、行政の生活保護担当だけでなく障害者支援事業所等、多機関と連携するケースが増えてきている。

地域包括ケアシステムの構築における生活支援の体制づくりとしては、高齢者のちょっとした困りごとをお手伝いする“サポーター派遣事業「あるたす」”の支援回数の増加や居場所「ちよっくら処へしずなみ」の平日開催、地域のサロン実施回数増加など、それぞれの活動において充実が図られた。

在宅福祉事業においては、2年目を迎えた「社協陽だまり」の利用者は順調に伸びてきている。ただし、介護保険事業の運営は厳しい状況下にあるのは変わらないため、各事業所ごとの特色を出せるよう職員全員が工夫していくことで、安定した経営ができるよう引き続き改善を進めていく。

今後も地域福祉を推進する社会福祉法人として、役職員が一丸となって住民ニーズに基づいた事業を展開していく。

## 【2】主要事業

### 基本目標1 助け合いの「心」を育てる

地域福祉の推進にあたり、まず第一歩として、福祉への関心をもち、助け合うことの大切さについて理解を深めることが重要です。地域福祉に関する情報提供や、地域や学校における福祉教育の推進により、地域福祉に対する意識の醸成、向上を図ります。

#### 施策1 地域福祉に関する情報提供

(1)「ふくしだより」を通じて、福祉に対する意識啓発や情報提供を行います。

①ふくしだよりの発行(年6回)

福祉意識の啓発と社協の活動を市民に理解してもらうため、A4版4面の「ふくしだより」を奇数月15日(土日祝日はその前日)に、自治会を通じて発行した。

【年間発行予定部数】1回14,100部(計84,600部)

(2)社会福祉協議会のホームページやSNS等を活用して、福祉に関する情報提供を行います。

①ホームページの充実

社協事業の報告やイベント情報をホームページやフェイスブックに記載し、一般市民へ提供した。また、ホームページについては、多くの人に見てもらえるようお知らせを随時掲載するようにした。

【アドレス】<http://www.makinohara-shakyo.jp> 【facebook】牧之原市 社会福祉協議会

(3)ボランティアや集いの場に関する情報提供を行います。

①ボランティア情報紙の発行(11月発行)

市内で活動するボランティアグループの紹介を行い、ボランティアへの意識を高めてもらうきっかけづくりとして、ボランティア情報誌を発行した。

(4)あらゆる世代が参加できる社会福祉大会を開催します。

①社会福祉大会の開催

基本理念である「市民一人ひとりと 地域が創る 幸せあふれるまち」の実現に向けて決意を新たにするとともに、多年にわたり社会福祉の発展等に功績のあった個人・団体に表彰状、多額寄付者に感謝状の授与を行い、相良高校生による活動発表を行うことで、住民の福祉への意識高揚を図った。

また、ロビーでは「福祉ふれあい広場」として、就労支援事業所による物品販売を行い、障がい者との交流の機会を提供した。

【開催日】令和2年2月15日(土) 相良総合センターい〜ら

1部 相良高校による福祉教育発表「卒業研究を通して見えた私と福祉」

2部 表彰状・感謝状の贈呈

#### ☆評価

2ヶ月に一度ふくしだよりを発行し、活動の周知を図っている。また随時ホームページを更新し、情報発信に務めている。また、福祉大会については、毎年実施し、地域の福祉活動を周知していきたい。

#### ☆課題等

ふくしだよりについては、より多くの方に興味を持ってもらえるような工夫が必要。また、福祉大会については、より多くの参加者に来場してもらいたいことと、毎回2月に開催してきたがインフルエンザの蔓延防止なども考え、時期の変更を考えたい。

### 施策2 地域や学校における福祉教育の推進

(1)学校において福祉教育を推進・充実するため、福祉教育学校連絡会を開催します。

#### ①福祉教育学校連絡会を開催

【5月17日】市内小・中・高校へ向けて、社協が協力できる福祉教育の内容紹介や備品の貸し出し等の紹介をした。また、福祉教育とは何か一緒に考えるきっかけづくりとして、支え合いゲームを実施し、今後の福祉のあり方について検討した。

#### ②福祉教育ハンドブックの改正

ハンドブックの内容について、全面的に改定を進めている。

(2)市内の学校へ出向く出前講座のより一層の充実を図ります。

#### ①市内小・中・高校福祉体験学習出前講座の実施

市内小・中・高校からの依頼で、子ども達の福祉に対する理解が深まるよう、講話・車椅子体験・アイマスク体験・手話体験等を実施した。

【5月24日・9月20日・10月1日・10月8日・10月15日・1月9日・1月23日】

地頭方小学校4年生 33名

【6月7日】萩間小学校4年生 20名

【6月27日・7月11日・9月26日・10月10日・10月25日】細江小学校4年生 71名

【7月16日・9月5日】牧之原小学校4年生 15名

【1月27日】勝間田小学校5年生 23名

【11月27日・12月4日・1月8日・1月15日・1月22日】相良高校3年生 63名

(3)夏休みを利用した福祉体験講座において、障がい者等が自身の体験を話す機会を設け、障がいに対する正しい理解を促します。

#### ①夏休み小学生福祉講座の実施

夏休みを利用して、学校内では伝えきれない”体験”を通して、福祉について親子で一緒に学ぶ機会とした。普段触れ合う事の少ない盲導犬について学ぶことを目的に、ふくし体験講座を開催した。

【8月2日】盲導犬の里 富士ハーネス 22名 (小学生12名 大人10名)

#### ②自立支援ネットワーク等の会議への参加

自立支援ネットワーク等の会議へ出席し、理解の推進を図った。

(4)大人を対象に、福祉について学ぶ機会を提供し、福祉に対する正しい知識の定着を図ります。

#### ①サロンステップアップ研修の実施

サロン協力員の負担軽減と意欲向上を目的に、介護予防の視点を取り入れたサロン協力員のステップアップ研修を実施した。理学療法士を講師に招き牧之原元気アップ体操へのアドバイスをもらい、介護予防への意識を高める機会を提供した。

【9月6日】 相良総合センターい〜ら 29名

## ②らいふサポーター養成講座の実施

高齢者の生活支援体制の充実を図るための担い手養成として、高齢者支援を実施するうえでの基本的な知識や技術を学ぶことを目的とした“らいふサポーター養成講座”を実施した。

|         |            |                              |    |
|---------|------------|------------------------------|----|
| 【5月22日】 | 第1回(共通1回)  | 牧之原市の高齢者のことを知ろう!             | 7名 |
| 【5月29日】 | 第2回(共通2回)  | みんなで考えよう!わたしがしたいこと、わたしができること | 5名 |
| 【6月5日】  | 第3回(共通3回)  | 介護予防と簡単な介護                   | 4名 |
| 【6月12日】 | 第4回(共通4回)  | 知って納得!高齢者との接し方               | 5名 |
| 【6月19日】 | 第5回(共通5回)  | 高齢者の対応に伴うリスク管理               | 4名 |
| 【6月26日】 | 第6回(グル1回)  | 地域の集いの場での生きがいづくり!            | 5名 |
| 【7月3日】  | 第7回(お宅1回)  | 高齢者宅での高齢者支援活動について            | 3名 |
| 【7月10日】 | 第8回(グル2回)  | エンジョイ!レクリエーション体験             | 6名 |
| 【7月17日】 | 第9回(お宅2回)  | 訪問のコツ!みつけよう                  | 4名 |
| 【7月24日】 | 第10回(グル3回) | チャレンジ!みんなでやってみよう!(実践)        | 5名 |
| 【7月31日】 | 第11回(お宅3回) | チャレンジ!お宅訪問!(実践)              | 5名 |
| 【8月7日】  | 第12回(共通6回) | 今後の活動について                    | 6名 |

| 講座内容      | 受講者 | 修了者 |
|-----------|-----|-----|
| グループサポーター | 6   | 6   |
| お宅サポーター   | 4   | 4   |
| 実人数       | 6   | 6   |

## ③災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施

災害ボランティアセンターの運営支援等、被災時に災害ボランティアを効果的に活動に結び付けられるよう、災害ボランティアコーディネーターの養成講座を行った。

【5月25日・26日】相良総合センターい〜ら 3名

## ④社会福祉大会の開催(再掲)

1-1-(4)-①(P1)

## ⑤大人のふくし寺子屋の実施

牧之原市の現状や福祉について再確認をしながら、様々な地域の方々との交流を通して『お互いに助け合い安心した生活を送ることが出来る地域』について学ぶことを目的に、大人向けの福祉教育を行った。

【12月17日・1月15日・1月29日】相良総合センターい〜ら 10名

## ☆評価

各講座とも参加人数は少ないが、地域への思いがある方が受講されたためその後の地域活動の充実や新たなボランティア活動に繋がっている。大人向けの福祉教育を実施し、福祉について学んでもらう機会を設けることが出来た。また、子ども達への福祉教育は少しずつ増えており、未来の地域の担い手づくりは少しずつ進んでいる。

## ☆課題等

らいふサポーター養成講座への参加者が減少していることから、今年度については後期の開催を見送っており、今後の実施について検討する必要がある。

地域への思いのある方を増やし、今後の地域づくりの担い手として意識をもってもらうために、継続して大人のふくし寺子屋や小・中・高校に向けた福祉教育を充実させ、より活用してもらえようように働きかけていく必要がある。

## 基本目標2 助け合う「人」を育てる

福祉への関心を高め、知識を身に付けた後は、実際に地域での交流の場や助け合いの活動に参加することが重要です。地域活動への参加の促進や新たなリーダーの育成を進め、誰もが地域福祉活動に参加するまちを目指します。

### 施策1 地域活動への参加の促進

(1) 事業実施時のアンケート結果の分析により、地域のボランティアニーズを把握します。

① サロン協力員へのアンケート調査の実施

いきいきサロンで活動されている協力員に対し、活動への思いや困りごとを確認するために、アンケート調査を行った。

② 相談業務や地域の懇談会でのニーズ把握の実施

福祉総合相談や地域に向かいしていく中で、地域に必要なニーズの把握を行っている。

(2) 各種ボランティア講座やサロン協力員講習会の開催を定期的に行います。

① 大人のふくし寺子屋の実施

再掲(1-2-(4)-(5))(P3)

② らいふサポーター養成講座の実施

再掲(1-2-(4)-(2))(P3)

③ サロンサロンの実施

サロン協力者、民生委員・児童委員、またはボランティアに興味がある方を対象に講習会を開催し、新しい取り組みの活動紹介や情報提供、情報交換を行った。

|                      |   |     |
|----------------------|---|-----|
| 【6月24日】 榛原文化センター     | 心も身体もリフレッシュ！<br>～レクリエーション協会講師による活動紹介～             | 42名 |
| 【7月8日】 相良総合センターいへら   | 指先を使って楽しむ<br>～和笠会による風鈴づくり～                        | 49名 |
| 【11月22日】 相良総合センターいへら | 冬に楽しむレクリエーション！<br>～レクリエーション協会講師による活動紹介～           | 22名 |
| 【2月20日】 相良総合センターいへら  | 地震が起きたら？活動中の緊急対応！<br>～静岡茶の国会議を講師に迎え<br>防災についての研修～ | 34名 |

④ サロン事業連絡会の実施

牧之原市内のサロン事業の推進を目的にサロン事業連絡会を開催し、各地域のサロン代表者間の交流を行い意見交換を行った。

【2月10日～2月20日】 相良総合センターいへら サロン作品展の開催 18団体参加

⑤ サロンステップアップ研修の実施

再掲(1-2-(4)-(1))(P2)

⑥ 災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施

再掲(1-2-(4)-(3))(P3)

(3) ボランティアの育成やボランティアコーディネート体制の充実を進めます。

① サマーショートボランティア(県ボランティア協会主催)への支援

今年で38回目となり県ボランティア協会が主催となって、市内の27福祉施設で、中・高校生等が連続4日以上ボランティア活動を行った。

【活動期間】8月1日～8月30日

②「ちくちくぬいぬいボランティア」活動の推進

縫物という得意なことを活かして、給食サービスの調理用帽子やバック作りを行った。

【9月30日】 いへら 調理用帽子・バックの製作

③ボランティア連絡会への支援

個人登録制と団体登録制の2種類がある。事業としてふれあい運動会や視察などを実施している。また、市内福祉施設の夏祭り等の当日ボランティアとしても参加し、交流を図っている。

個人登録 登録実人員 1名

団体登録 21団体 会員数延べ 738名

| No. | グループ名           | 人数  | 主な活動場所       | 活 動 内 容   |
|-----|-----------------|-----|--------------|---|
| 1   | 音訳サークルやまびこ      | 3   | さざんか         | 目の不自由な方へ、市の広報誌をテープへ吹き込む   |
| 2   | 手話サークルフレンド      | 12  | さざんか         | 手話を覚える、ろうあ者との交流   |
| 3   | 生きがいリーダー連絡協議会   | 58  | 市内           | 介護予防を展開する中で、地域のよりよい健康、生きがい、地域づくりの推進を図る                          |
| 4   | 牧之原市まちづくり実行隊    | 20  | 市内           | おやじの会による親子ふれあい活動、勝間田川流域の環境保全活動、障がい者福祉活動サポートの実施                  |
| 5   | 茶っこクラブ          | 12  | 市内           | 健康づくり活動、花の会活動、手芸活動  |
| 6   | うぐいす            | 5   | 市内           | 老健施設でのハーモニカ演奏   |
| 7   | 一丁目龍友会          | 80  | 市内           | 龍眼山等の清掃活動   |
| 8   | 花の会             | 195 | 市内           | 市内の花壇への植栽、手入れ、花やみどりの講座の開催                                       |
| 9   | ハートプラス・プロジェクト   | 3   | 市内           | 一般市民への救命手当・応急手当普及活動   |
| 10  | おはなしクラブ         | 11  | 市内           | 市内小学校での読み聞かせ、朗読劇等の企画上演、おはなし会等の開催、児童クラブ催し物等への協力                  |
| 11  | 牧之原せいそわの会       | 6   | 市内           | 福島原発事故によって県内へ避難移住している方への支援、福島県周辺から市内(県内)へ保養(放射線からの保養に限る)来る方への支援 |
| 12  | 作業ボランティア部       | 7   | こづつみ作業所      | 陶器の転写紙貼り、下請け部品組立作業手伝い・各行事への協力                                   |
|     |                 |     | 第2こづつみ作業所    | 下請け部品組立作業手伝い・各行事への協力  |
| 13  | 介助部             | 2   | つくしの家・つくしホーム | パターニングの手伝い・各行事への協力、圏外療育(主に散歩)の手伝い・各行事への協力                       |
| 14  | 浜岡原発を考える牧之原市民の会 | 11  | 市内           | 原子力災害が発生した場合の避難方法等を学び、一般に向けて学習会を行う。                             |
| 15  | 牧之原市消費者協会       | 25  | 市内           | 啓発事業  |

|    |                      |     |    |  |
|----|----------------------|-----|----|--|
| 16 | 牧之原市災害ボランティアコーディネーター | 16  | 市内 | 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練、市民への災害時ボランティアの必要性のPR活動等 |
| 17 | 東5丁目松林を守る会           | 13  | 市内 | 海岸松林の手入れ等                                  |
| 18 | まきのはらし図書館友の会         | 13  | 市内 | 牧之原市図書館のPRと活動を支える、図書館の設備と機能を充実するための活動      |
| 19 | サークル「てんとう虫」          | 4   | 市内 | ギターやアコーディオン等に合わせ歌う会の開催、尺八演奏をきく会等芸能を楽しむ活動等  |
| 20 | カメハメハ王国              | 230 | 市内 | アカウミガメの上陸・産卵等の調査、2泊3日相良自然環境塾等              |
| 21 | 在宅介護ボランティアさくら会       | 12  | 市内 | 特養、老健、デイサービスの行事や外出の手伝い                     |

### ③ボランティア情報紙の発行

再掲(1-1-(3)-①)(P1)

#### ☆評価

サロンサロンの参加者は、活動している方を対象にしているため参加人数が多くなっている。ボランティア連絡会は、登録グループ・個人登録ともにボランティアが減少している。

#### ☆課題等

ボランティア連絡会の登録人数がなぜ減少しているのか分析する必要がある。いくつになっても自分の得意分野を活かしたボランティア活動ができる地域づくりを展開する必要がある。

### 施策2 新たなリーダーの育成

(1)「地域支え合い活動協議体」における地域の課題解決に向けた検討結果を踏まえ、地域のニーズに即したボランティアを養成します。

#### ①地域支え合い活動協議体の実施及び地域活動への支援

地域の困りごとを解決していくための話し合いの場として“地域支え合い活動協議体”を、日常生活の圏域となる相良地区、榛原地区にて実施した。

#### 地区協議体

##### ・相良地区

|          |      |             |     |
|----------|------|-------------|-----|
| 【4月9日】   | 第1回  | 相良総合センターい〜ら | 12名 |
| 【5月14日】  | 第2回  | 相良総合センターい〜ら | 11名 |
| 【6月11日】  | 第3回  | 相良総合センターい〜ら | 10名 |
| 【7月9日】   | 第4回  | 相良総合センターい〜ら | 11名 |
| 【8月20日】  | 第5回  | 相良総合センターい〜ら | 11名 |
| 【9月17日】  | 第6回  | 相良総合センターい〜ら | 9名  |
| 【10月15日】 | 第7回  | 相良総合センターい〜ら | 9名  |
| 【11月12日】 | 第8回  | 相良総合センターい〜ら | 13名 |
| 【12月3日】  | 第9回  | 相良総合センターい〜ら | 7名  |
| 【1月14日】  | 第10回 | 相良総合センターい〜ら | 12名 |
| 【2月18日】  | 第11回 | 相良総合センターい〜ら | 11名 |

##### ・榛原地区

|         |     |          |    |
|---------|-----|----------|----|
| 【4月22日】 | 第1回 | さざんか     | 8名 |
| 【5月24日】 | 第2回 | さざんか     | 9名 |
| 【6月19日】 | 第3回 | 老人福祉センター | 6名 |
| 【7月16日】 | 第4回 | 老人福祉センター | 8名 |
| 【8月21日】 | 第5回 | 老人福祉センター | 7名 |
| 【9月11日】 | 第6回 | 老人福祉センター | 7名 |



|          |      |             |     |
|----------|------|-------------|-----|
| 【10月7日】  | 第7回  | 老人福祉センター    | 9名  |
| 【11月11日】 | 第8回  | 老人福祉センター    | 3名  |
| 【12月16日】 | 第9回  | 老人福祉センター    | 7名  |
| 【1月22日】  | 第10回 | 老人福祉センター    | 7名  |
| 【2月17日】  | 第11回 | 老人福祉センター    | 6名  |
| ・全体連絡会   |      |             |     |
| 【3月23日】  | 第1回  | 相良総合センターい〜ら | 15名 |

(実践活動)

両地区共に、“集いの場を広げる”という方針で話し合いを進めている。相良地区に関しては、集いの場を広げつつ、4つの地域を対象に困りごとについてのアンケート調査を行った。高齢者782名からの返答が集まり、集計、分析後、各地区へ結果報告を行っている。榛原地区に関しては、スーパーと連携して“買い物支援V”を実施し始めており、2店舗目での実施へ向けて検討している。

②らいふサポーター養成講座の実施  
再掲(1-2-(4)-②)(P3)

③災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施  
再掲(1-2-(4)-③)(P3)

(2)「らいふサポーター養成講座」や「フォロー講座」を開催し、元気な高齢者の地域福祉活動への参画を促します。

①らいふサポーター養成講座の実施  
再掲(1-2-(4)-②)(P3)

②らいふサポーターフォローアップ講座

らいふサポーター養成講座のグループサポーター課程の修了者を対象に、活動意欲の維持と今後の活動へ繋げることを目的としてフォロー講座を実施した。

【9月18日】 榛原文化センター グループサポーター交流会 10名

③サポーター派遣事業「あるたす」の実施

サポーターが高齢者宅等を訪問し“ちょっとした困りごと”への支援を行うとともに、高齢者の見守りと自立した日常生活を送ることが出来るよう支援することを目的に実施した。

| 支援内容                       | 利用者数 | 支援回数 | 利用単位数 |
|----------------------------|------|------|-------|
| 服薬の確認と買い物                  | 1    | 30   | 85    |
| 話し相手                       | 1    | 24   | 24    |
| 掃除                         | 3    | 69   | 135   |
| バス降車時の見守り(電球交換、扇風機組み立て、対応) | 1    | 29   | 31    |
| ゴミ出し                       | 3    | 81   | 80    |
| 段ボール片づけ                    | 1    | 1    | 1     |
| 風呂場(換気扇、窓拭き等)掃除            | 1    | 1    | 3     |
| 計                          | 11   | 235  | 359   |

登録サポーター 30名  
※1単位=200円/15分として実施

・あるたす定例会の実施(サポーターの日程調整と活動時に気付いた点等を共有)

|         |        |     |          |        |     |
|---------|--------|-----|----------|--------|-----|
| 【4月26日】 | い〜ら    | 14名 | 【10月29日】 | い〜ら    | 16名 |
| 【5月30日】 | 文化センター | 15名 | 【11月26日】 | 文化センター | 10名 |
| 【6月26日】 | い〜ら    | 14名 | 【12月24日】 | い〜ら    | 13名 |

|         |        |     |         |        |     |
|---------|--------|-----|---------|--------|-----|
| 【7月30日】 | 文化センター | 16名 | 【1月30日】 | 文化センター | 13名 |
| 【8月28日】 | い〜ら    | 17名 | 【2月28日】 | い〜ら    | 11名 |
| 【9月25日】 | 文化センター | 16名 | 【3月24日】 | 文化センター | 11名 |

(3) 地域福祉活動に積極的に取り組んでいる人や地域との連携を強化します。

① 地域支え合い活動協議体の実施及び地域活動への支援

再掲(2-2-(1)-①)(P6)

② 地区社協活性化事業

再掲(3-1-(1)-①)(P8)

☆ 評価

協議体では、自分たちでできることを話し合いながら“困りごとのアンケート”や“買い物ボランティア”等、自治会やお店の協力をいただきながら活動が進みつつある。サポーター派遣事業に関しても、自治会での協力をいただきながら活動するケースもでており、地域に少しずつ周知されつつあると感じる。

☆ 課題等

活動をしていくにあたり自治会から協力を得られる体制となるよう、今後も継続した生活支援体制整備事業についての周知や啓発を、小地域や各活動団体に向けて行っていきたい。

### 基本目標3 地域で助け合う「仕組み」を育てる

地域福祉活動をより活発なものに、また、継続的に行うためには、地域で助け合う仕組みをつくることが重要です。地域活動の推進や、住民自ら防災・防犯活動を行うことで、地域での助け合いの充実を図ります。

#### 施策1 地域活動の推進

(1) 地区社会福祉協議会の運営支援の強化、並びに、未設置地区への設立を検討します。

① 地区社協活性化事業

6地区社協の事業(楽らくクラブ等)への運営支援を行っている。また、未設置の相良地区については、法人内で設置に向け検討を続けている。

② 地区社協立ち上げ事業

相良地区内での設置に向けて働きかけていく。

③ 地区代表者連絡会の実施

区の代表や役員の皆さんを対象に、「地域での支え合い」について共有し、しくみづくりに向けての意識の高揚を図る機会として実施した。

【12月2日】 相良総合センターい〜ら 78名

講演 地域福祉の動向 ～地域の支え合いを考える～

さわやか福祉財団理事 さわやかインストラクター 稲葉ゆり子 様

(2) 補助金の交付や研修の実施により、地区活動やサロン事業の運営支援を行います。

① サロン活動助成金の交付及び支援

各区で実施されている41のサロンに対し、助成金を交付した。

② 福祉団体補助金の交付及び支援

補助金交付

ア. 牧之原市子ども会連絡協議会

- イ. 身体障害者福祉会
- ウ. NPO法人精神保健福祉みどり会
- エ. 榛原地区相良更生保護女性会
- オ. 榛原地区榛原更生保護女性会
- カ. 榛南断酒会
- キ. 榛原地区保護司会相良支部
- ク. 榛原地区保護司会榛原支部
- ケ. 法務省榛原保護区榛原地区保護司会
- コ. 明るい社会づくり運動静岡県牧之原市地区協議会(榛原地区)

#### 支援

- ア. 牧之原市老人クラブ連合会(シニアクラブ牧之原)(支援内容:総会、GG、輪投げ大会等)
  - ・シニアクラブ牧之原相良支部
  - ・シニアクラブ牧之原榛原支部
- イ. 牧之原市手をつなぐ育成会(支援内容:通知等)
  - ・青年学級
  - ・ひまわり会
- ウ. 牧之原市遺族会(支援内容:沖縄「静岡の塔」追悼式、総会、役員会等)
  - ・遺族会相良支部
  - ・遺族会榛原支部
- エ. 牧之原市ボランティア連絡会
  - (支援内容:総会、ふれあい運動会、夏の出前講座、交流会、視察等)

#### ③地域福祉活動補助金の交付及び支援

25区に活動費として約180万円、市民からいただいた社協会費の中から交付している。

#### ④サロンステップアップ研修の実施

再掲(1-2-(4)-①)(P2)

#### ⑤サロン事業連絡会の実施

再掲(2-1-(2)-④)(P4)

(3)地域支え合い活動協議体に参加することで、地域で支え合う仕組みづくりの検討、推進を図ります。

#### ①地域支え合い活動協議体の実施及び地域活動への支援

再掲(2-2-(1)-①)(P6)

#### ☆評価

協議体で検討を重ねることで、地域で支え合う仕組みが徐々にカタチになりつつある。また活動を実現するための基盤の一つとなる地区社協への支援や、地域のサロンが継続されるよう支援を行っている。

#### ☆課題等

協議体と地区社協との連携を図りつつ、一体的な体制づくりに取り組むことで、地域を巻き込んだ、より効果的な活動にしていく必要がある。

## 施策2 防災・防犯活動の推進・充実

(1) 災害時におけるネットワークの充実により、情報共有を図ります。

① 行政や県社会福祉協議会、県ボランティア協会等との災害時ネットワークの充実

【2月5日】 市防災監から、台風19号の市内被害状況や対応などの報告を受けた。報告を基に、今後起こり得る災害に対し話し合いを行った。

② 松川町社会福祉協議会(長野県)との災害時相互応援事業

松川町社会福祉協議会(長野県)との災害時相互応援に係る研究情報交換会を実施した。

【9月28日】 松川町社協合同で、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施  
牧之原市社協16名、松川町社協6名、災害VCO7名

③ 県主催災害図上訓練への参加

【2月21日・22日】 常葉大学静岡草薙キャンパス 災害VCO 3名参加

④ 災害ボランティアコーディネーターとの防災対策等連絡会の開催

災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者と災害ボランティアに関心がある市内在住者20名が会員となり、相良総合センターい〜らを会場に毎月第1水曜日に定例会、必要に応じて第4水曜日に理事会を開催した。定例会では、災害時のマニュアルの検討や本部運営に関する協議等、理事会では定例会の内容に関する協議等を行った。

(2) 災害対応マニュアル等を踏まえ、避難行動要支援者に対する防災対策を実施します。

① 災害対策マニュアル及び災害ボランティアセンターマニュアルの定期的な見直し

避難所向け障がい者災害時の対応マニュアル作成を行っている。

(3) 災害ボランティアコーディネーターの養成を図ります。

① 災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施

再掲(1-2-(4)-③)(P3)

(4) 災害時ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行います。

① 災害時ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

【8月26日】 立ち上げ訓練の実施

社協職員、災害ボランティアコーディネーターと共同で、災害ボランティアセンターの運営及び立ち上げ訓練を実施した。

(5) 防犯について、サロン活動や集いの場等において学ぶ場を設けます。

① 高齢者の集いの場で防犯意識の向上を図る

居場所に来所される高齢者を対象とし、支援者や長寿介護課職員の協力をいただきながら防災訓練を実施し避難場所の確認をした。

【7月11日】 ちょっくら処〜しずなみ 14名

### ☆評価

集いの場の避難訓練では実際の避難場所を確認することで、高齢者の意識づけができた。実際の災害時には困難であることなどを共有できたと感じる。今年度は、災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直しを行い、松川町社協との合同の災害ボランティアセンター運営訓練を実施することができた。

### ☆課題等

集いの場で被災した時の支援者の対応等を学ぶ機会を検討していく。また、災害ボランティアセンター運営訓練を実施したことにより、改善点が見えてきたので、今後さらにマニュアル改善に向けて内容を検討する。

## 基本目標4 幸せあふれる「環境」をつくる

「基本目標1」「基本目標2」「基本目標3」を円滑に推進するため、福祉支援の充実や多様な福祉問題を抱える人に対する支援、権利擁護のための体制の強化等の環境を整えます。

### 施策1 福祉支援の充実

(1)社協と地区社協とが連携することで、地域ニーズの把握に努めます。

#### ①地区社協活性化事業

再掲(3-1-(1)-①)(P8)

(2)地域のニーズに応じて、既存事業の見直しや新規事業の検討を行います。

#### ①日常介護用具総合貸与事業

介護保険が適用されない方で、日常生活上介護ベッドやエアマットが必要な方に3ヶ月以内で貸出を行う事業。

【貸出実績 2件】

#### ②福祉車両貸出事業

〔相良事務所〕

マイクロバス(29人乗り)

| 月    | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月 |       |  |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|--|
| 回数   | 15  | 9   | 12  | 4   | 9   | 6  |       |  |
| 延べ人数 | 320 | 229 | 235 | 85  | 223 | 89 |       |  |
| 月    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月 | 合計    |  |
| 回数   | 20  | 20  | 8   | 11  | 8   | 0  | 122   |  |
| 延べ人数 | 370 | 345 | 130 | 228 | 165 | 0  | 2,419 |  |

ハイエース(10人乗り)

| 月    | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |     |  |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--|
| 回数   | 1   | 0   | 2   | 1  | 1  | 2  |     |  |
| 延べ人数 | 9   | 0   | 18  | 9  | 9  | 18 |     |  |
| 月    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |  |
| 回数   | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 13  |  |
| 延べ人数 | 9   | 9   | 9   | 8  | 8  | 8  | 114 |  |

ワゴンR(福祉車両:スロープ車・3人乗り)

| 月    | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |    |  |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|----|--|
| 実人数  | 5   | 7   | 4   | 6  | 5  | 4  |    |  |
| 延べ人数 | 6   | 9   | 7   | 7  | 13 | 4  |    |  |
| 月    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |  |
| 実人数  | 5   | 7   | 7   | 5  | 5  | 7  | 67 |  |
| 延べ人数 | 6   | 6   | 6   | 7  | 6  | 7  | 84 |  |

エブリイ(福祉車両:スロープ車・3人または4人乗り)

| 月    | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |    |  |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|----|--|
| 実人数  | 4   | 6   | 6   | 2  | 4  | 2  |    |  |
| 延べ人数 | 6   | 7   | 7   | 3  | 9  | 4  |    |  |
| 月    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |  |
| 実人数  | 2   | 3   | 5   | 0  | 4  | 3  | 41 |  |
| 延べ人数 | 5   | 4   | 6   | 0  | 6  | 5  | 62 |  |

〔榛原事務所〕

AZワゴン(福祉車両:スロープ車・3人または4人乗り)

| 月    | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |    |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 実人数  | 5   | 6   | 5   | 5  | 6  | 8  |    |
| 延べ人数 | 9   | 8   | 6   | 9  | 11 | 12 |    |
| 月    | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 実人数  | 5   | 4   | 7   | 3  | 4  | 3  | 61 |
| 延べ人数 | 12  | 6   | 11  | 3  | 7  | 3  | 97 |

③心身障がい児(者)通園費補助事業

牧之原市内に居住し、心身障がい児(者)施設へ通う在宅心身障がい児(者)へ、1ヵ月1,000円の施設通園(所)費補助を行った。

【前期】133名(730,000円)

【後期】120名(650,000円)

④ふれあい食事会

相良地区(1回)

70歳以上のひとりぐらし高齢者を対象に、ボランティアグループ“あい♥クック”の協力により、会食方式の食事会を実施し、参加者同士やボランティアとの交流により楽しい時間を過ごした。

【9月12日】相良総合センターい〜ら 22名

内容:らいふサポーターによる「あるたす」、「居場所ちよつくら処〜風」の紹介。グリーンシトラスミュージックによる演奏、歌ゲーム等で参加者同士の交流を深めた。

榛原地区(1回)

70歳以上のひとりぐらし高齢者を対象に、高校生ボランティアの協力により、会食方式の食事会を実施し、参加者同士やボランティアとの交流により楽しい時間を過ごした。

【8月26日】総合健康福祉センターさざんか 69名

内容:らいふサポーターによる「あるたす」、「居場所ちよつくら処〜風」の紹介。グリーンシトラスミュージックによる演奏、歌ゲーム等で楽しみ、高校生ボランティアも参加して交流を深めた。

⑤ふれあい運動会

毎年、地区を変え小学校を会場に年代、障がいの有無に関わりなく交流し、お互いに何かを感じ取ってもらおうと、ボランティア連絡会の主催で開催した。

【6月15日】勝間田小学校体育館 90名 3福祉施設、牧之原市身体障害者福祉会

⑥エコキャップ運動

ペットボトルキャップのリサイクル活動に参加することによって、環境や貧困など世界が直面する様々な課題について、学び、考え、行動する機会を提供した。

【回収総重量】 2,944kg(34団体)

【回収個数】 1,265,920個

【ワクチン】 1,583人分

⑦児童館まつりに参加

8月3日相良児童館、榛原児童館を会場に、子ども達のふれあいや地域との交流を目的に開催された児童館まつりに、社協は職員2名ずつ模擬店(ポップコーン販売)で参加した。子どもたちだけでなく地域住民と交流することができた。

⑧福祉施設交流会の充実(5施設)

参加施設が減少していることから、今年度より施設の垣根を越えての交流を図るゲームは行わず、コンサート、パン食い競争と、午前中でのプログラムとして交流会を実施した。

【11月18日】相良総合センターい〜ら 140名参加

⑨介護保険事業(P26～P37)

- ア. 社協陽だまり
- イ. 相良デイサービスセンター
- ウ. 相良ホームヘルプサービス事業所
- エ. 榛原ホームヘルプサービス事業所
- オ. 社協ケアプランセンター

⑩受託事業(P38～P47)

- ア. 地域包括支援センターさがら
- イ. 生活支援センターつばさ
- ウ. 生きがいデイあしたか
- エ. 相良総合センターいへら

(3)新たな社会資源の発掘と開発を行います。

- ①地区代表者連絡会の実施  
再掲(3-1-(1)-③)(P8)
- ②地域支え合い活動協議体の実施及び地域活動への支援  
再掲(2-2-(1)-①)(P6)
- ③社会福祉法人連絡協議会の開催  
新型コロナウイルス蔓延防止のため、中止した。

(4)地域住民や民生委員・児童委員、行政、地域包括支援センター等と連携し、地域における見守り活動を行います。

①ふれあい・いきいきサロン事業

各区でのふれあい・いきいきサロン事業の充実及び支援を行うことで地域の交流や見守り活動が広がっている。

サロン数 41団体 参加延べ人数 13,340人 協力員延べ人数 3,603人

| 区分     | 相良区                                  | 福岡区                                  | 地頭方区            | 波津区第2ブロック                       | 新庄区             |
|--------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|---------------------------------|-----------------|
| 名称     | 生き生きクラブ                              | 生き生きクラブ                              | はつらつクラブ         | ほのぼの会                           | 憩いクラブ           |
| 開設年月   | 平成9年6月                               | 平成9年6月                               | 平成10年6月4日       | 平成11年7月4日                       | 平成11年9月8日       |
| 開催日    | 毎月1回<br>第1月曜日                        | 毎月1回<br>第3月曜日                        | 毎月2回<br>第1・3木曜日 | 毎月1回                            | 毎月1回<br>第2月曜日   |
| 開催時間   | 13:00～15:00                          | 13:00～15:00                          | 13:30～15:30     | 9:30～12:00                      | 13:30～15:00     |
| 場所     | 相良区コミュニティ<br>防災センター                  | 相良区コミュニティ<br>防災センター                  | 地頭方区公民館         | 波津区公会堂、波津コ<br>ミュニティーセンター        | トーク地頭方          |
| 対象者    | 相良区・福岡区<br>内及び特別申し<br>込みのあった近<br>隣地区 | 相良区・福岡区<br>内及び特別申し<br>込みのあった近<br>隣地区 | 65歳以上の方         | ブロック内の概<br>ね75歳以上又は<br>ひとり暮らしの方 | 区の65歳以上の<br>高齢者 |
| 延べ参加者数 | 242人                                 | 216人                                 | 318人            | 291人                            | 505人            |
| 延べ協力員数 | 173人                                 | 161人                                 | 136人            | 65人                             | 59人             |
| 代表     | 西尾 仁男                                | 増田 知英                                | 本目 美知子          | 松下 かつ代                          | 大窪 あさ子          |

|        |                  |                 |               |               |                 |
|--------|------------------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|
| 区分     | 波津区第1ブロック        | 大沢区             | 白井区           | 須々木区          | 片浜区             |
| 名称     | ここにこ会            | もんじゅの会          | いきいきサロン       | お元気クラブ        | ふれあいサロン         |
| 開設年月   | 平成11年9月19日       | 平成11年10月8日      | 平成11年12月16日   | 平成12年4月7日     | 平成12年8月22日      |
| 開催日    | 毎月1回<br>第3金曜日    | 毎月1回<br>第3金曜日   | 毎月1回<br>第3木曜日 | 毎月1回<br>第2水曜日 | 毎月1回<br>15日     |
| 開催時間   | 13:00～15:00      | 13:00～15:00     | 13:30～15:30   | 13:30～15:30   | 9:00～11:30      |
| 場所     | 静和会館             | 大沢公民館           | 白井公民館         | 須々木区区民館       | 片浜防災センター        |
| 対象者    | 70歳以上の男女         | 65歳以上の高齢者       | 65歳以上の高齢者     | 区の70歳以上の方     | 年齢制限なし<br>区の高齢者 |
| 延べ参加者数 | 100人             | 130人            | 193人          | 179人          | 233人            |
| 延べ協力員数 | 45人              | 100人            | 54人           | 141人          | 84人             |
| 代表     | 松下 全代            | 内藤 詩子           | 永田 正之         | 西川 宣男         | 大鐘 俊英           |
| 区分     | 波津区第3ブロック        | 西萩間区            | 大江区           | 菅山区           | 牧之原区            |
| 名称     | ほほえみ会            | 子生まれクラブ         | 大海老会          | 油会クラブ         | 茶の実クラブ          |
| 開設年月   | 平成12年8月30日       | 平成12年9月15日      | 平成13年3月       | 平成3年3月        | 平成14年2月26日      |
| 開催日    | 毎月1回<br>30日      | 毎月1～2回<br>第2水曜日 | 毎月1回<br>第1木曜日 | 毎月1回<br>20日   | 毎月1回<br>第3火曜日   |
| 開催時間   | 9:00～11:30       | 13:30～15:00     | 13:30～15:30   | 13:30～15:30   | 13:30～15:30     |
| 場所     | 波津区公会堂           | 西萩間区公民館         | 大江区民会館        | 菅山区公民館        | 牧之原区民センター       |
| 対象者    | 概ね65歳以上の方        | 区の概ね75歳以上の方     | 区の概ね70歳以上の方   | 区の高齢者         | 70歳以上の方         |
| 延べ参加者数 | 88人              | 121人            | 259人          | 205人          | 217人            |
| 延べ協力員数 | 86人              | 55人             | 76人           | 164人          | 97人             |
| 代表     | 羽田 智行            | 萩原 寿男           | 西藤 祐司         | 増田 基志         | 永田 明            |
| 区分     | 遠渡区              | 豊岡区             | 落居区           | 東萩間区(上)       | 中里区             |
| 名称     | サンサンクラブ          | いきいきサロン豊岡       | 落ち合いサロン       | 笑和クラブ         | にっこりサロン         |
| 開設年月   | 平成14年5月26日       | 平成14年5月29日      | 平成12年4月       | 平成14年10月11日   | 平成15年1月         |
| 開催日    | 毎月2回<br>第2, 4月曜日 | 毎月1回<br>15日     | 毎月1回<br>第3木曜日 | 毎月1回<br>第2水曜日 | 毎月1回<br>第2金曜日   |
| 開催時間   | 13:30～15:30      | 13:30～15:00     | 13:30～15:30   | 9:00～11:30    | 13:30～15:00     |
| 場所     | 遠渡公民館            | 豊岡公民館           | 落居公民館         | 東萩間上公民館       | 萩間公民館           |
| 対象者    | 地域の高齢者           | 区内の65歳以上の方      | 概65歳以上の方      | 概ね65歳以上の方     | 65才以上の高齢者       |
| 延べ参加者数 | 414人             | 215人            | 298人          | 140人          | 76人             |
| 延べ協力員数 | 132人             | 49人             | 60人           | 47人           | 53人             |
| 代表     | 松下 律子            | 鈴木 謙二           | 曾根 宏          | 水野 剛          | 松浦 拓馬           |



|        |                 |                           |               |                 |                 |
|--------|-----------------|---------------------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 区分     | 神寄区(大寄)         | 神寄区(女神)                   | 波津区第4ブロック     | 勝間田区            | 静波区             |
| 名称     | 大の字クラブ          | すこやかクラブ                   | 大原ハッピークラブ     | ほがらかサロン         | すこやかサロン         |
| 開設年月   | 平成15年1月         | 平成15年1月                   | 平成17年7月1日     | 平成11年5月         | 平成13年5月         |
| 開催日    | 毎月2回<br>第2・4木曜日 | 第2金曜<br>第4日曜              | 毎月1回<br>第1水曜日 | 毎月4～5回<br>毎週木曜日 | 月2回<br>第1, 3火曜日 |
| 開催時間   | 13:00～15:00     | 13:00～15:30<br>9:00～11:30 | 10:00～12:00   | 9:00～11:30      | 9:30～11:30      |
| 場所     | 大寄公民館           | 女神公民館                     | 大原公民館         | 勝間田会館           | 老人福祉センター        |
| 対象者    | 65才以上の高齢者       | 概ね65歳以上の方                 | 65歳以上の方       | 65歳以上の高齢者       | 65歳以上の高齢者       |
| 延べ参加者数 | 237人            | 350人                      | 163人          | 1,678人          | 257人            |
| 延べ協力員数 | 79人             | 82人                       | 43人           | 204人            | 66人             |
| 代表     | 横山 夏日子          | 森田 諭                      | 栗山 清          | 大関 小佳枝          | 大石 雅子           |

|        |               |                   |               |               |                       |
|--------|---------------|-------------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 区分     | 川崎区           | 坂部区               | 細江区           | 勝間田区          | 川崎区                   |
| 名称     | 仁田すみれ会        | 坂部ふれあいサロン         | はつらつサロン東福     | サロンマカミ        | 橋向さくら会                |
| 開設年月   | 平成13年11月      | 平成15年4月           | 平成14年6月       | 平成14年9月       | 平成15年10月              |
| 開催日    | 毎月1回<br>第2日曜日 | 毎月3回<br>第1・2・3金曜日 | 毎月1回<br>第2火曜日 | 毎月1回<br>第1土曜日 | 第2, 4水曜日              |
| 開催時間   | 9:00～11:30    | 9:00～11:30        | 13:30～15:30   | 9:00～11:30    | 13:30～15:00           |
| 場所     | 仁田公民館         | 坂部区民センター          | 東福田公会堂        | 間上老人憩いの家      | 橋向公民館                 |
| 対象者    | 高齢者           | 60歳以上の元気な高齢者      | 高齢者           | 70歳以上の高齢者     | 65才ひとり暮らし<br>70才以上高齢者 |
| 延べ参加者数 | 74人           | 1,108人            | 65人           | 52人           | 368人                  |
| 延べ協力員数 | 49人           | 348人              | 56人           | 5人            | 123人                  |
| 代表     | 永田 政子         | 吉添 悦子             | 大井 照恵         | 鈴木 常夫         | 河守 廣征                 |

|        |                |                 |               |               |               |
|--------|----------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| 区分     | 細江区            | 細江区             | 静波区           | 細江区           | 川崎区           |
| 名称     | 時ヶ谷サロン         | 東慶林ふれあいサロン      | ふれあいサロン3丁目    | 堀之内草の実サロン     | 仁田サロンひまわり     |
| 開設年月   | 平成19年12月       | 平成20年7月         | 平成20年4月       | 平成21年2月       | 平成23年8月       |
| 開催日    | 毎月1回<br>第3木曜日  | 毎月2回<br>第1・3木曜日 | 毎月1回<br>第3水曜日 | 毎月2回<br>第3火曜日 | 毎月1回<br>第2水曜日 |
| 開催時間   | 9:30～11:45     | 10:00～12:00     | 13:30～15:00   | 13:30～15:30   | 13:30～15:30   |
| 場所     | 時ヶ谷公民館         | 東慶林公民館          | 3丁目公会堂        | 堀の内公民館        | 仁田公民館         |
| 対象者    | 時ヶ谷町内65歳以上の居住者 | 町内会の65歳以上の方     | 60歳以上の方       | 町内会の高齢者       | 65歳以上の高齢者     |
| 延べ参加者数 | 155人           | 387人            | 208人          | 271人          | 160人          |
| 延べ協力員数 | 42人            | 8人              | 61人           | 65人           | 29人           |
| 代表     | 原川 正志          | 加藤 菊枝           | 内藤 朝子         | 伊藤 睦子         | 中島 喜代美        |

|        |                |                  |                           |                            |               |
|--------|----------------|------------------|---------------------------|----------------------------|---------------|
| 区分     | 牧之原区           | 静波区              | 静波区                       | 坂部区                        | 地頭方区          |
| 名称     | 牧之原いきいき教室      | 凜・百花春サロン         | 静波はつらつ会                   | 坂2井戸端亭                     | ビタミンスクール      |
| 開設年月   | 平成8年6月         | 平成26年4月          | 平成18年4月                   | 平成27年4月                    | 平成19年10月      |
| 開催日    | 毎月4回<br>毎週火曜日  | 毎月1回<br>10日      | 第1, 3金曜<br>第2, 4木曜        | 毎月2回<br>毎月10日、25日          | 毎月4回<br>毎週金曜日 |
| 開催時間   | 9:00～12:00     | 13:30～15:00      | 9:30～11:30<br>13:30～15:30 | 13:00～15:30<br>10:00～13:00 | 9:00～11:30    |
| 場所     | 牧之原区コミュニティセンター | 11丁目公民館・中川自宅     | さざんか1階ホール                 | 坂2農業センター                   | トーク地頭方        |
| 対象者    | 区内在住の65歳以上     | 静波区の幼児から高齢者まで多世代 | 区内65歳以上の方                 | 子どもからお年寄りまで                | 75才以上高齢者      |
| 延べ参加者数 | 545人           | 149人             | 547人                      | 241人                       | 1,519人        |
| 延べ協力員数 | 48人            | 25人              | 154人                      | 222人                       | 13人           |
| 代表     | 大崎 信博          | 中川 松枝            | 水野 多津江                    | 大石 盛男                      | 山下 公夫         |

|        |                |
|--------|----------------|
| 区分     | 豊岡区            |
| 名称     | 和つ笠会           |
| 開設年月   | 平成29年4月        |
| 開催日    | 第2水曜日<br>第4金曜日 |
| 開催時間   | 13:30～15:30    |
| 場所     | 笠名公民館          |
| 対象者    | 65歳以上の高齢者      |
| 延べ参加者数 | 366人           |
| 延べ協力員数 | 44人            |
| 代表     | 大石 禮子          |

## ②居場所づくり事業

らいふサポーター養成講座修了生による居場所

|                           | 開催日数 | 利用者数   | 支援者数 |
|---------------------------|------|--------|------|
| ちよつくら処～風(毎月15日 牧之原市商工会)   | 10回  | 64人    | 28人  |
| ちよつくら処～しずなみ(月～金曜 旧デイしずなみ) | 209回 | 1,599人 | 334人 |

※3月は新型コロナウイルス蔓延防止のため活動を休止した。

## ③ちよつくら処～しずなみ活動についての話し合い

|          |             |     |
|----------|-------------|-----|
| 【4月24日】  | 定例会         | 9名  |
| 【5月17日】  | 定例会         | 9名  |
| 【6月14日】  | 定例会         | 9名  |
| 【7月9日】   | 児童クラブとの話し合い | 2名  |
| 【7月11日】  | 避難訓練        | 3名  |
| 【8月19日】  | 定例会         | 7名  |
| 【9月18日】  | 定例会         | 7名  |
| 【10月21日】 | 今後の活動について   | 9名  |
| 【10月23日】 | 定例会         | 10名 |
| 【11月20日】 | 定例会         | 4名  |
| 【12月18日】 | 定例会         | 2名  |
| 【1月17日】  | 定例会         | 4名  |
| 【2月17日】  | 定例会         | 4名  |
| 【3月16日】  | 定例会         | 8名  |

④給食サービス事業

70歳以上の見守り等の支援が必要と思われる、ひとりぐらし高齢者及び高齢者世帯を対象に、200円の利用料で月2回ボランティアグループ“あい♥クック”が作ったお弁当を高齢者宅へ配食した。

8・9月は食中毒の恐れがあるためお弁当の配食を中止するが、見守り訪問は必要なためおやつを配達することで状況把握を行った。

相良地区(19回)

お弁当・・・民生委員・児童委員による配達

おやつ・・・8月21日、民生委員児童委員による配達

【配付した弁当の延べ食数】444食

【見守り訪問】27名

榛原地区(19回)

お弁当・・・配達ボランティアによる配達

おやつ・・・9月26日、職員による配達

【配付した弁当の延べ食数】123食

【見守り訪問】8名

⑤おせちセット配布事業

実施日：令和元年12月26日

対象者：330名(相良地区157名・榛原地区：173名)

※給食サービス対象者及び利用していないが歳末のみ差し上げたい74歳以上(令和元年10月1日現在)のひとりぐらしの高齢者で、お正月をひとりで過ごす方。

⑥歳末慰問金贈呈事業

実施期間：令和元年12月1日～12月31日

対象者：33名(相良地区12名・榛原地区21名)

⑦見守りネットワーク事業

市が行っている「見守り隊」に参加協力し、地域での見守りを行っている。また、今後行う住民アンケートにより必要な対策を行いたいと考えている。

☆評価

サロン登録団体は昨年度より減少しているが、助成を受けずに自主団体として活動継続できているサロンが数団体ある。本年度の登録団体については「居場所型」の活動をしたことで、昨年度に比べて活動回数が増加していることから、集いの場について地域で周知されつつあると感じる。ふれあい食事は、参加者同士の交流や有償ボランティアの紹介等、当事者である参加者が関心を示していた。給食サービスは、本年度より一ヶ所でお弁当づくりをはじめたが、問題なくスムーズにできている。

☆課題等

支援者、参加者、共に高齢化が進んでおり、現在の集いの場の継続が困難になると予測される団体への支援方法や、介護保険サービスを利用されている方への対応について検討していくことが必要になっていきている。

給食サービスについて、介護保険を利用して見守りが充分されている方があり、利用者の見直しが必要と思われる。

施策2 多様な福祉問題を抱える人に対する支援

(1)生活、就労、家計に問題を抱えている人に対し、相談支援を行います。

①福祉総合相談

| 種 類    | 開 設 日                 | 場 所         | 相談活動の内容   |
|--------|-----------------------|-------------|---|
| 福祉総合相談 | 月～金曜日<br>(8:15～17:00) | 相良総合センターい～ら | 社会福祉協議会の職員が、様々な福祉の相談(ボランティア・介護・サロン活動・生活困窮など)に電話や訪問など、様々なケースに対応した。 |
|        | 月～金曜日<br>(8:15～17:00) | 老人福祉センター    |   |

相談件数 1,241件(※相談内容は重複有)

|      |       |      |      |       |       |      |     |       |
|------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|-------|
| 受付方法 | 電話    | 来所   | 訪問   | 会議    |       |      |     | 計     |
|      | 154   | 141  | 164  | 20    |       |      |     | 479   |
| 日本人  | 相談者   | 一般   | 二次予防 | 要支援者  | 要介護者  | 障害者  | その他 |       |
|      | 高齢者   | 110  | 15   | 7     | 16    | 11   | 0   | 159   |
|      | 60～64 | 34   |      | 0     | 1     | 20   | 0   | 55    |
|      | 59歳以下 | 213  |      | 0     | 1     | 23   | 16  | 253   |
| 外国人  | 相談者   | 一般   | 二次予防 | 要支援者  | 要介護者  | 障害者  | その他 |       |
|      | 高齢者   | 0    | 0    | 0     | 0     | 0    | 0   | 0     |
|      | 60～64 | 0    |      | 0     | 0     | 0    | 0   | 0     |
|      | 60歳以下 | 1    |      | 0     | 0     | 0    | 0   | 1     |
| 相談内容 | 介護問題  | 医療疾患 | 施設病院 | 心理的問題 | 経済的問題 | 生活問題 | その他 |       |
|      | 44    | 105  | 15   | 187   | 453   | 436  | 1   | 1,241 |

②心配ごと相談

|               |                           |              |                                      |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |   |
|---------------|---------------------------|--------------|--------------------------------------|----|----|----|----|-------|----|------|-------|----|----|-----------|--------|---------|---------|------|----|-----|---|
| 心配ごと相談        | 毎月第2・4水曜日<br>(9:00～11:30) | 市民相談<br>センター | 市民からの多様な相談に対応するため、社協職員と司法書士が相談に対応した。 |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |   |
|               | 第5水曜日<br>(9:00～11:30)     |              |                                      |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |   |
| 開設日数及び延数      |                           | 相談事項と件数      |                                      |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |   |
| (開設日数)<br>26日 | 生計                        | 年金           | 職業・生業                                | 住宅 | 家族 | 結婚 | 離婚 | 健康・衛生 | 医療 | 精神衛生 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉・母子保健 | 教育・青少年 | 障がい児者福祉 | 母子・父子福祉 | 老人福祉 | 苦情 | その他 |   |
| (延べ件数)<br>61件 |                           |              |                                      |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |   |
| 相談件数          | 8                         | 0            | 4                                    | 4  | 9  | 0  | 7  | 0     | 0  | 0    | 6     | 19 | 2  | 0         | 0      | 0       | 0       | 0    | 0  | 2   | 0 |

③法律相談

|                |                            |              |   |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |  |
|----------------|----------------------------|--------------|---|----|----|----|----|-------|----|------|-------|----|----|-----------|--------|---------|---------|------|----|-----|--|
| 法律相談           | 毎月第1・3水曜日<br>(10:00～15:00) | 市民相談<br>センター | 市民や他市町からの多様な相談に対応するため、弁護士、人権擁護委員、行政相談員が相談に対応した。 |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |  |
|                |                            |              |   |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |  |
| 開設日数及び延数       |                            | 相談事項と件数      |   |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |  |
| (開設日数)<br>24日  | 生計                         | 年金           | 職業・生業   | 住宅 | 家族 | 結婚 | 離婚 | 健康・衛生 | 医療 | 精神衛生 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉・母子保健 | 教育・青少年 | 障がい児者福祉 | 母子・父子福祉 | 老人福祉 | 苦情 | その他 |  |
| (延べ件数)<br>137件 |                            |              |   |    |    |    |    |       |    |      |       |    |    |           |        |         |         |      |    |     |  |
| 相談件数           | 16                         | 0            | 5   | 10 | 11 | 0  | 17 | 0     | 1  | 1    | 22    | 38 | 4  | 0         | 0      | 0       | 0       | 2    | 9  | 1   |  |

④介護相談

再掲 社協ケアプランセンター(P36～P37)

⑤地域包括支援事業

再掲 地域包括支援センターさがら(P38～P40)

⑥障害者生活支援事業

再掲 生活支援センターつばさ(P41～P43)

⑦家計改善支援事業

法律家や行政関係と連携し、債務整理や滞納整理等を行う。家計改善支援事業により、計画的な家計管理が身につく、より持続的に自立生活を送ることを目標としている。

⑧日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない方が、できるだけ住み慣れた地域で自立して生活できるように、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を実施した。

【専門員の配置】 13名(兼務) 【生活支援員の配置】 7名

【相談及び契約件数】

| 区 分      | 本事業の利用に関するもの |        |        |     | その他 | 合 計 |
|----------|--------------|--------|--------|-----|-----|-----|
|          | 認知高齢者        | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 |     |     |
| 利用回数     | 107          | 165    | 29     | 127 | 0   | 428 |
| 相談回数     | 71           | 40     | 55     | 5   | 0   | 171 |
| 新規契約締結件数 | 1            | 1      | 0      | 1   | 0   | 3   |
| 事業利用人数   | 5            | 7      | 3      | 3   | 0   | 18  |

⑨生活困窮者自立相談支援事業

相談受付状況

| 相談件数          |      | 相談対応詳細             |      |
|---------------|------|--------------------|------|
| 相談受付件数        | 120件 | 電話連絡               | 154件 |
| 事業申込件数        | 60件  | 訪問、同行支援            | 164件 |
| プラン策定数(再プラン含) | 55件  | 面 談                | 161件 |
| 家計再生プラン策定数    | 11件  | 生活保護受給者等就労自立促進事業利用 | 2件   |
| 終 結           | 42件  | フードバンク利用回数         | 29回  |

※終結・・・就労でき収入が増加したことで生活の安定(33件)

生活の基盤を整えたうえでの転居(6件)

生活保護の受給(2件)

養護老人ホームへの措置(1件)

(2)多様な福祉問題を抱えた人に対して、関係機関と情報共有及び連携を図ります。

①支援調整会議の開催

上半期は前年度とほぼ横ばいの状況にあったが、下半期になり法人内検討会や個別支援協議会が周知される中で連絡・連携が進み、件数が増えたと分析される。相談者に対しての支援内容となるプランについて、行政及び関係機関と協議、決定する場として毎月第2、4火曜日に実施した。また、定期的の実施することにより、再プランや終結の判断等、進捗管理の役割も果たしたことに加え、終結後の関係機関による役割分担等の機能も担っている。また、高齢・障害・児童が絡むケースの増加に伴い、第4火曜日は高齢・障害・児童の関係機関が参加しやすいように、さざんかでの開催とした。

支援調整会議 24回実施

(3)生活困窮世帯に対し、生活福祉資金貸付事業、福祉資金貸付事業を行います。

①県生活福祉資金貸付事業

県社協が、償還、督促等の返済業務を行っている。年1回現地調査として、当市を訪れ実態把握を行っている。

②市福祉資金貸付事業

| 種類<br>(限度額)             | 区分 | 令和元年度   |         |               | 過年度分      |         |         |               |              |        | 欠損額 | 未償還額<br>及び滞納<br>額合計<br>①+②+③ |
|-------------------------|----|---------|---------|---------------|-----------|---------|---------|---------------|--------------|--------|-----|------------------------------|
|                         |    | 貸付額     | 償還額     | 未償<br>還額<br>① | 貸付額       | 償還額     | 1131償還額 | 未償<br>還額<br>② | 滞納<br>額<br>③ | 利息     |     |                              |
| 一般資金<br>(10万円以<br>内)    | 金額 | 478,920 | 220,000 | 258,920       | 1,621,454 | 658,000 | 103,000 | 0             | 974,704      | 11,250 | 0   | 1,233,624                    |
|                         | 件数 | 9       | 4       | 8             | 22        | 12      | 6       | 0             | 16           | 1      | 0   | 24                           |
| 高額療養資<br>金(100万円<br>以内) | 金額 | 0       | 0       | 0             | 0         | 0       | 0       | 0             | 0            | 0      | 0   | 0                            |
|                         | 件数 | 0       | 0       | 0             | 0         | 0       | 0       | 0             | 0            | 0      | 0   | 0                            |
| 介護保険資<br>金(20万円以<br>内)  | 金額 | 0       | 0       | 0             | 0         | 0       | 0       | 0             | 0            | 0      | 0   | 0                            |
|                         | 件数 | 0       | 0       | 0             | 0         | 0       | 0       | 0             | 0            | 0      | 0   | 0                            |
| 合 計                     | 金額 | 478,920 | 220,000 | 258,920       | 1,621,454 | 658,000 | 103,000 | 0             | 974,704      | 11,250 | 0   | 1,233,624                    |
|                         | 件数 | 9       | 4       | 8             | 22        | 12      | 6       | 0             | 16           | 1      | 0   | 24                           |

(4)住居を失った生活困窮者や医療にかかる必要がある生活困窮者に対し、金銭支援や宿泊場所の提供ができるよう、新たな事業を実施します。

①生活困窮者特別支援事業

ア. 事業利用者 22名 利用件数 94件

イ. 支援の内訳

| 支援名         | 利用件数 | 支援名    | 利用件数 |
|-------------|------|--------|------|
| ライフラインの復旧支援 | 52 件 | 宿泊支援   | 0 件  |
| 移動支援        | 8 件  | 食糧支援   | 0 件  |
| 備品支援        | 0 件  | 緊急金銭支援 | 1 件  |
| 医療支援        | 33 件 |        |      |

ウ. 支給総額:755,460円

☆評価

相談内容としては、派遣切りなどで失業したケースの相談から、高齢・障害・児童が絡む重層的な課題を抱える相談が増えてきている傾向にある。そのため、生活困窮の担当のみで解決できる問題ではなく、他機関との連携が必要となっており、さざんかにて支援調整会議を開催することで、参加しやすい体制を整えた。家計改善支援事業を利用して、日常生活自立支援事業など権利擁護の必要性を精査することも可能となってきた。今後も、生活困窮と権利擁護事業の繋がりは増えていくと考える。

☆課題等

8050問題に代表されるように、他問題世帯の相談や権利擁護を必要とするが絡む相談は、今後も増えていくことが予測される。そのため、来年度からスタートする成年後見センターとの連携で密にする必要がある。支援調整会議に、他機関が参加してもらえるように、他機関が抱えている生活困窮世帯には、積極的に介入していく。

施策3 権利擁護のための体制強化

(1)日常生活自立支援事業や成年後見制度における法人成年後見制度、市民後見人の養成を行います。

①日常生活自立支援事業

再掲(4-2-(1)-⑧)(P19)

②法人成年後見受任事業

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、法人として成年後見人等となることにより、財産管理、身上監護を行いその権利を擁護する。

4月から開催している個別支援協議会で、成年後見制度利用の必要性を検討協議したケースの中で3件が後見人候補者として法人後見があげられている。その内、1件は12月から法人後見として支援を開始し、2件は3月に家庭裁判所から推薦されたため、法人後見を受任していく。

### ③市民後見人養成の検討

市民後見人養成に向けて、吉田町社協・吉田町役場・牧之原市役所との合同勉強会を開催する。

|       |     |        |                 |    |          |
|-------|-----|--------|-----------------|----|----------|
| 【開催日】 | 第1回 | 6月20日  | 成年後見制度の位置づけ     | 場所 | 吉田町はあとふる |
|       | 第2回 | 8月22日  | 相談から申立ての実務      | 場所 | 吉田町はあとふる |
|       | 第3回 | 10月17日 | 家庭裁判所の役割、就任時の実務 | 場所 | 吉田町はあとふる |
|       | 第4回 | 12月19日 | 成年後見の実務         | 場所 | 牧之原市さざんか |
|       | 第5回 | 2月20日  | 本人死亡事務の事務手続き    | 場所 | 牧之原市さざんか |

## (2)成年後見制度についての相談を受けられる体制の強化を図ります。

### ①成年後見制度の広報・啓発

2月に吉田町学習ホールにて実施予定だったが、新型コロナウイルス蔓延防止のため、中止した。

### ②専門家(司法書士・社会福祉士等)との連携強化

司法書士の先生による勉強会を実施した。

## ☆評価

日常生活自立支援事業については、生活困窮者自立支援事業との連携により、利用者の幅が広がってきており、今後も利用者の増加が見込まれる。また、身寄りのいないケースや継続的な支援の担保ができることで今後法人後見の需要が高まる可能性がある。

## ☆課題等

法人成年後見事業については、法人内の体制整備も重要なことから、急務の課題となっている。事業利用にあたっては、関係性の構築が必要となることから伴走支援が必要となる。ケースによっては長期にわたることもあるため、配置する職員の数、質ともに必要となり、人材構成が急務である。

## 【3】推進体制

### 1. 社会福祉協議会の組織強化

社会福祉協議会においては、地域福祉の推進を図ることができるよう、相談機能の充実や財源の確保を行います。そのため、共同募金運動や介護保険事業等を実施し、得た財源で地域福祉事業を展開します。また、人材の掘り起こしや新規スタッフが定着できるよう、法人内外の研修に参加し、職員の資質向上を図ります。

- ・相談機能の充実
- ・自主財源の確保(共同募金運動、介護保険事業など)
- ・法人内研修の充実
- ・法人外研修への参加(県社会福祉協議会、中部地区社協事務研究会など)
- ・資格取得支援制度の活用促進
- ・介護職員の安定的な確保

## (1) 社協会費

| 普通会費(1口300円) | 特別会費<br>(普通団体・個人1口1,000円)<br>(特別団体 1口5,000円) | 賛助会費(1口5,000円) |
|--------------|--|----------------|
| 11,214 口     | 1,000円 164 口<br>5,000円 3 口                   | 191 口          |
| 3,364,220 円  | 179,000 円                                    | 955,000 円      |

合計 4,498,220 円

## (2) 寄附金

| 寄附者の属性 | 件数   | 金額          |
|--------|------|-------------|
| 法人の役職員 | 件    | 円           |
| 利用者本人  | 件    | 円           |
| 利用者の家族 | 件    | 円           |
| 取引業者   | 件    | 円           |
| その他    | 34 件 | 1,243,675 円 |
| 合計     | 34 件 | 1,243,675 円 |

## (3) 共同募金事業

赤い羽根共同募金は、民間の運動として終戦直後の1947年(昭和23年)に、市民が主体の取り組みとしてスタートした活動。みんなで集めた募金は、自分のまちを良くする活動に使用され、市民自らの行動を応援する募金活動。

一般募金(募金期間:10月1日～12月31日)

| 種別    | 金額          | 備考                 |
|-------|-------------|--------------------|
| 戸別募金  | 3,742,260 円 | 11,104世帯           |
| 法人募金  | 1,387,500 円 | 414社               |
| 街頭募金  | 0 円         |                    |
| 学校募金  | 54,435 円    | 7小学校・2中学校          |
| 職域募金  | 39,986 円    | 市役所・静岡銀行・社協        |
| その他募金 | 67,978 円    | 自動販売機・区コミュニティーセンター |
| 合計    | 5,292,159 円 |                    |

歳末たすけあい募金(募金期間:12月1日～12月31日)

| 種別   | 金額        | 備考       |
|------|-----------|----------|
| 戸別募金 | 699,500 円 | 11,104世帯 |

## (4) 理事会・評議員会・監査会・経営改善委員会の開催

| 会議名    | 開催日      | 場所              | 出席者 | 主な議事                                       |
|--------|----------|-----------------|-----|--|
| 共同募金監査 | H31.4.16 | 相良総合センター<br>い〜ら | 2/2 | 1.共同募金伝票確認<br>2.法人伝票確認                     |
| 決算監査   | R1.5.24  | 相良総合センター<br>い〜ら | 2/2 | 平成30年度決算監査<br>1.事業報告並びに決算書<br>2.業務監査及び会計監査 |



|            |          |                 |       |   |
|------------|----------|-----------------|-------|---|
| 第1回理事会     | R1.6.5   | 相良総合センター<br>い〜ら | 6/7   | 1.平成30年度事業報告の承認<br>2.平成30年度一般会計収支決算の承認<br>3.一般会計補正予算(第1号)<br>4.評議員候補者の推薦<br>5.評議員会の招集<br>(報告事項)<br>1.苦情報告<br>2.会長の職務執行状況報告<br>3.第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の配布 |
| 第1回評議員会    | R1.6.25  | 相良総合センター<br>い〜ら | 9/13  | 1.平成30年度事業報告の承認<br>2.平成30年度一般会計収支決算の承認<br>3.一般会計補正予算(第1号)<br>4.理事の選任<br>5.監事の選任<br>(報告事項)<br>1.苦情報告<br>2.第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の配布<br>3.評議員選任・解任委員会の開催    |
| 第2回理事会     | R1.6.26  | 相良総合センター<br>い〜ら | 6/7   | 1.理事会の会長の選定<br>2.理事会の副会長の選定   |
| 第1回選任解任委員会 | R1.7.10  | 相良総合センター<br>い〜ら | 4/4   | 1.評議員の選任  |
| 四半期監査      | R1.8.1   | 相良総合センター<br>い〜ら | 2/2   | 1.伝票監査  |
| 第1回経営改善委員会 | R1.9.10  | 相良総合センター<br>い〜ら | 3/3   | 1.最低賃金改正に伴う臨時職員の時給<br>2.就業規程の一部改正<br>3.牧之原市社会福祉大会及び福祉ふれあい広場の開催<br>4.地区代表者連絡会(案)の開催  |
| 第3回理事会     | R1.10.1  | 相良総合センター<br>い〜ら | 7/7   | 1.一般会計補正予算(第2号)<br>2.給与規程の一部改正<br>3.就業規程の一部改正<br>4.評議員会の招集<br>(報告事項)<br>1.牧之原市社会福祉大会及び福祉ふれあい広場の開催<br>2.四半期監査の結果<br>3.財政援助団体に関する監査の結果<br>4.会長の職務執行状況報告 |
| 第2回評議員会    | R1.10.18 | 相良総合センター<br>い〜ら | 11/13 | 1.一般会計補正予算(第2号)<br>2.給与規程の一部改正<br>3.就業規程の一部改正<br>(報告事項)<br>1.牧之原市社会福祉大会及び福祉ふれあい広場の開催<br>2.四半期監査の結果<br>3.財政援助団体に関する監査の結果<br>4.職員の再募集                   |
| 前期監査       | R1.11.13 | 相良総合センター<br>い〜ら | 2/2   | 1.前期事業報告<br>2.前期決算報告<br>3.法人伝票確認  |

|                    |          |                 |       |  |
|--------------------|----------|-----------------|-------|--|
| 第2回<br>経営改善委員<br>会 | R1.11.27 | 相良総合センター<br>い〜ら | 3/3   | 1.人事院勧告給与等(案)及び補正予<br>算(第3号)<br>2.成年後見センター及び中核機関の<br>受託<br>3.ホームヘルプサービスの統合   |
| 第4回理事会             | R1.12.9  | 相良総合センター<br>い〜ら | 5/7   | 1.一般会計補正予算(第3号)<br>2.評議員会の書面決議<br>(協議事項)<br>1.社会福祉大会の被表彰者<br>(報告事項)<br>1.前期監査の結果<br>2.会計業務における全国一斉チェック<br>3.ホームヘルプサービス事業所の統<br>合<br>4.成年後見センター及び中核機関<br>5.会長の職務執行状況報告  |
| 第3回評議員<br>会        | R1.12.18 | -               | 13/13 | 1.一般会計補正予算(第3号)<br>※書面議決   |
| 四半期監査              | R2.2.4   | 相良総合センター<br>い〜ら | 2/2   | 1.法人伝票確認   |
| 第3回<br>経営改善委員<br>会 | R2.2.18  | 相良総合センター<br>い〜ら | 3/3   | 1.人事院勧告給与等(案)及び補正予<br>算(第4号)<br>2.成年後見センター及び中核機関の<br>受託<br>3.相良デイサービスセンター認知症対<br>応型通所介護の廃止   |
| 第5回理事会             | R2.2.27  | 相良総合センター<br>い〜ら | 7/7   | 1.給与規程の一部改正<br>2.給与細則の一部改正<br>3.パートタイマー等の給与規程の一部<br>改正<br>4.介護保険料の徴収不能処分<br>5.一般会計補正予算(第4号)<br>6.定款の一部改正<br>7.事務局規程の一部改正<br>8.組織の一部変更<br>9.公印規程の一部改正<br>10.事業計画(案)<br>11.一般会計予算(案)<br>12.会計システム等賃貸借契約<br>13.事務局長の選任<br>14.評議員会の招集<br>(報告事項)<br>1.四半期監査の結果<br>2.会長の職務執行状況報告 |

|         |         |                 |  |
|---------|---------|-----------------|--|
| 第4回評議員会 | R2.3.16 | 相良総合センター<br>い〜ら | 11/12<br>1.給与規程の一部改正<br>2.給与細則の一部改正<br>3.パートタイマー等の給与規程の一部改正<br>4.介護保険料の徴収不能処分<br>5.一般会計補正予算(第4号)<br>6.定款の一部改正<br>7.組織の一部変更<br>8.事業計画(案)<br>9.一般会計予算(案)<br>(報告事項)<br>1.書面決議による第3回評議員会<br>2.四半期監査の結果<br>3.会計業務における全国一斉チェック |
|---------|---------|-----------------|--|

(5) 介護保険事業等の運営

- ①居宅介護支援事業
- ②訪問介護事業
- ③介護予防訪問介護事業
- ④通所介護事業
- ⑤介護予防通所介護事業
- ⑥認知症対応型通所介護事業
- ⑦認知症対応型介護予防通所介護事業
- ⑧介護予防・日常生活支援総合事業
- ⑨低所得者に対する利用料の減免措置の実施
- ⑩介護サービス事業所連絡会への参加
- ⑪ケアマネ連絡会への参加
- ⑫主任ケアマネ連絡会への参加
- ⑬地域密着型サービスの実施
- ⑭民生委員児童委員との交流会
- ⑮要介護認定調査の受託

(6) 障害者支援事業等の運営

- ①障害居宅介護事業
- ②障害同行援護事業
- ③移動支援事業
- ④施設入浴サービス事業

(7) 指定管理施設の管理

- ①相良いきいきセンター(令和元年度～令和5年度)

(8) 管理業務受託施設の管理

- ①相良総合センターい〜ら(令和元年度)

(9) 法人所有施設の管理・運営

- ①相良デイサービスセンター(平成26年4月～)
- ②社協陽だまり(平成30年4月～)

## 令和元年度事業報告

○事業所名 社協 陽だまり

○決算額(資金収支計算書)

単位(円)

|        | デイサービス     | 障害福祉      | 合計         |
|--------|------------|-----------|------------|
| 事業活動収入 | 75,174,564 | 2,644,402 | 77,818,966 |
| 事業活動支出 | 63,438,692 | 2,343,795 | 65,782,487 |
| 差 額    | 11,735,872 | 300,607   | 12,036,479 |

○事業について(内容・方針・目標等)

・「生きる力を喜びにかえて」ご利用者の皆様が楽しく過ごせるように、またご家族の皆様もご満足いただけるように職員一同努めている。生きがいを持って生活することを支援するために、活動を選択制として、好きな活動を選んでもらっている。希望者には運動器を利用したパワーリハビリも行っている。いつでも笑顔いっぱいのデイサービスを目指し、スタッフが一緒に生きがい探しをお手伝いしている。

○評価

- ・個別活動が定着してきている。利用者本位の活動ができてきているように思われる。
- ・事業について、改善する点を検討することができている。
- ・研修への参加が少なかった。
- ・新規利用者があり登録は増えたが、他サービス利用等で利用の少ない日があった。
- ・感染予防に努めた

○課題

- ・職員不足(特に臨時職員)
- ・事業に携わっていただけるボランティアの参加を増やす。
- ・送迎車の老朽化。
- ・情報の共有を確実に言い事故を防ぐ。

○運営状況(利用者数等)

一般型通所介護(定員35人)

年間利用者数 7,410

|          | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 平均   |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 利用者数     | 618  | 617  | 609  | 671  | 670  | 613  | 591  | 623  | 620  | 560  | 618  | 600  | 618  |
| 月平均      | 24.8 | 24.6 | 23.9 | 25.3 | 25.0 | 23.2 | 22.6 | 23.7 | 25.4 | 23.2 | 24.1 | 21.9 | 23.9 |
| 減免者数     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 減免額      | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 総合事業利用者数 | 126  | 121  | 109  | 115  | 107  | 84   | 112  | 88   | 93   | 91   | 83   | 79   | 101  |

生活介護(ふじのくに型福祉サービス)

年間利用者数 33

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均   |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 利用者数 | 2  | 2  | 2  | 3  | 3  | 3  | 3   | 3   | 3   | 3  | 3  | 3  | 2.8  |
| 利用回数 | 24 | 27 | 27 | 26 | 32 | 29 | 31  | 32  | 28  | 25 | 31 | 32 | 28.6 |

## ○防災対策

- ・利用者を含めた防災訓練の実施(9月・12月)
- ・非常食の保管

## ○苦情、事故報告

- ・介護事故 17件 (誤薬、転倒等)
- ・車輛事故 4件
- ・ヒヤリハット 46件 (歩行器でバランスを崩し転倒しそうになった等)
- ・苦情 4件

## ○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・介護者懇談会  
【8月1日】 認知症について(ユマニチュード)、フリートーク 10名参加
- ・パステルアート教室 10名参加
- ・小学生との交流(10月、11月、1月、2月)

## ○実習生やボランティアの受入

- ・実習生 職業体験学習 (焼津高校) 2日間
- ・ボランティア サマーショートボランティア 2名 歌の慰問  
12/25 高校生ボランティア 1名

## ○職員体制 令和2年3月末現在

- ・職員数(27名)  
【社会福祉士1名/介護福祉士6名/ヘルパー2級12名/看護師5名/無資格2名/事務員1名】

## ○職員研修

- 外部研修
  - ・認知症研修 みみより会
  - ・介護福祉士 実務者研修
- 内部研修
  - ・理学療法士による研修
  - ・感染症についての研修

## 令和元年度事業報告

○事業所名 相良デイサービスセンター

○決算額(資金収支計算書)

単位(円)

|        | デイサービス     | 認知症対応型      | 障害通所サービス  | 合計         |
|--------|------------|-------------|-----------|------------|
| 事業活動収入 | 75,365,260 | 11,907,850  | 1,712,430 | 88,985,540 |
| 事業活動支出 | 56,330,513 | 18,588,979  | 1,576,549 | 76,496,041 |
| 差 額    | 19,034,747 | △ 6,681,129 | 135,881   | 12,489,499 |

○事業について(内容・方針・目標等)

・「みんな笑顔で心やすらぐ居場所の提供」を目標に、「目配り、気配り、自立の支援」を念頭に置き、利用者さんの笑顔を引き出すように取り組んでいます。

○課題

- ・設備の老朽化が進んでいる。
- ・職員の確保

○運営状況(利用者数等)

一般型通所介護(定員30人)

年間利用者数 7,604

|          | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 年間平均  |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 利用者数     | 620   | 582   | 602   | 624   | 627   | 628   | 622   | 652   | 637    | 645    | 672    | 693    | 634   |
| 月平均      | 26.6  | 24.6  | 25.4  | 25.5  | 25.6  | 25.9  | 25.5  | 26.6  | 28.0   | 27.3   | 27.7   | 26.7   | 26.3  |
| 減免者数     | 2     | 1     | 1     | 2     | 2     | 2     | 2     | 3     | 4      | 4      | 4      | 4      | 3     |
| 減免額      | 3,159 | 1,900 | 1,900 | 3,150 | 5,378 | 6,087 | 4,902 | 9,350 | 10,902 | 12,016 | 14,330 | 13,817 | 7,241 |
| 総合事業利用者数 | 179   | 155   | 161   | 167   | 167   | 148   | 144   | 147   | 145    | 118    | 132    | 136    | 150   |

認知症対応型通所介護(定員12人)

年間利用者数 1,041

|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月   | 1月    | 2月 | 3月 | 年間平均 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|----|----|------|
| 利用者数 | 140 | 119 | 121 | 121 | 97  | 88  | 91  | 97  | 94    | 73    | /  | /  | 104  |
| 月平均  | 5.4 | 4.6 | 4.8 | 4.5 | 4.4 | 4.2 | 4.3 | 5.4 | 5.9   | 4.6   | /  | /  | 4.81 |
| 減免者数 | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1     | 1     | /  | /  | 0.2  |
| 減免額  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 4,411 | 3,308 | /  | /  | 772  |

生活介護(ふじのくに型福祉サービス)

年間利用者数 12

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 年間平均 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 利用者数 | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 2.0  |
| 利用回数 | 15 | 13 | 19 | 21 | 21 | 19 | 21  | 21  | 19  | 17 | 19 | 20 | 37.5 |

令和2年2月より、認知症対応型は、施設入所等で登録者数が減ったことと、介護職員の不足もあり休止。そのため、一般型の登録人数の定員を増やし、利用者を増加させた。ふじのくに型については、1名の利用者で、利用回数が増えたため、少し増となっている。

○防災対策

- ・5月15日に 地震が起きたことを想定し、利用者を近くの神社へ避難させる訓練を行った。

## ○苦情、事故報告

- ・介護事故 20件 切傷3件/転倒2件/転倒し切傷2件/転倒し打撲7件/転倒し表皮剥離1件/誤薬1件/その他 4件
- ・ヒヤリハット 95件 車イス使用中の出来事や、送迎に関するもの、介助中に転倒しそうになるケースが多い
- ・車輛事故 9件 送迎中曲がるときにこすった、対向車をバックでよけ木にあたった等
- ・苦情 なし
- ・要望 2件 ベッドまで送る方を玄関までしか送らなかったため、送ってほしかった等
- ・その他 2件 食事のなかに異物が混入

## ○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・介護者懇談会(9月17日)  
介護者の方と日頃の情報交換等 16名参加
- ・地域密着型運営推進会議(8月21日)  
介護者代表、波津第1ブロック長、市役所職員、局長、デイ職員 8名参加
- ・ふじのくに型福祉サービス事業継続
- ・障害者施設外就労支援 1名受入
- ・アンケート調査の実施

## ○実習生やボランティアの受入

- ・職業体験 ・相良中学校 3名(5月14日～16日)
- ・ボランティア ・日赤奉仕団毎月1回市内2地区の方が来所  
・アコーディオン、ハーモニカ、舞踊、銭太鼓、歌謡などのボランティアの方々が来所
- ・交通安全教 毎月1回 婦人交通指導員の方の交通安全のお話室

## ○職員体制 令和2年3月現在

- ・職員数 23名  
【介護福祉士7名/ヘルパー2級6名/看護師4名/社会福祉主事2名/無資格3名/事務職 1名】

## ○職員研修

- ・外部研修 ・認知症の人のためのレクリエーション
- ・内部研修 ・認知症についての研修会(4月24日)  
・デイでのリハビリ概論(5月21日)  
・ストーマについての研修会(2月6日)

## ○その他

- ・台風接近のため10月12日は休業した。
- ・新型コロナウイルス蔓延防止のため、3月に計画していた会議や研修会等は中止した。

## 令和元年度事業報告

○事業所名 相良ホームヘルプサービス事業所

○決算額(資金収支計算書)

単位(円)

|        | 訪問          | 障害(居宅)    | 施設入浴      | 移動支援      | 同行援護      | 合計          |
|--------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 事業活動収入 | 16,088,790  | 8,461,796 | 4,828,722 | 1,515,347 | 827,690   | 31,722,345  |
| 事業活動支出 | 17,107,087  | 9,232,891 | 4,508,347 | 1,548,963 | 1,218,747 | 33,616,035  |
| 差 額    | △ 1,018,297 | △ 771,095 | 320,375   | △ 33,616  | △ 391,057 | △ 1,893,690 |

○事業について(内容・方針・目標等)

「ふだんのくらしの幸せ作り」をモットーに日々取り組んでいる。住み慣れた地域で安心して毎日を送っていただき、皆様の心に添える介護ができるよう、日々介護技術の向上に努力していきたいと思う。職員一同で業務に取り組んでいきたいと思っている。

○課題

- ・1日働けるヘルパーが少ない。
- ・土曜日、日曜日、早朝に働けるヘルパーが少ない。
- ・腰痛等体力面や精神面でも不安を持つヘルパーが増えている。

○運営状況(利用者数等)

訪問介護事業

| 区 分   | 4月  | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計     |          |
|-------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 身 体   | 時間数 | 124.50 | 121.50 | 163.50 | 102.00 | 126.75 | 131.75 | 129.00 | 151.80 | 127.50 | 141.00 | 120.00 | 87.75  | 1,527.05 |
| 身体・生活 | 時間数 | 26.25  | 33.75  | 31.50  | 35.50  | 53.50  | 63.75  | 88.25  | 84.00  | 78.50  | 95.00  | 88.00  | 91.25  | 769.25   |
| 生 活   | 時間数 | 133.75 | 139.25 | 111.25 | 141.75 | 138.25 | 141.00 | 158.00 | 134.50 | 140.75 | 109.00 | 114.00 | 134.50 | 1,596.00 |
| 合 計   | 時間数 | 284.50 | 294.50 | 306.25 | 279.25 | 318.50 | 336.50 | 375.25 | 370.30 | 346.75 | 345.00 | 322.00 | 313.50 | 3,892.30 |
| 利用者数  |     | 31     | 30     | 31     | 30     | 35     | 37     | 36     | 39     | 35     | 33     | 31     | 30     | 398      |

付 記

| 区 分   | 4月  | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計   |       |
|-------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 早朝・夜間 | 時間数 | 6.50 | 6.50 | 6.50 | 6.00 | 7.50 | 6.00 | 6.50 | 6.50 | 5.50 | 6.00 | 6.50 | 6.50 | 76.50 |
|       | 人 数 | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 12    |

障害福祉サービス

| 区 分  | 4月  | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計     |          |
|------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 身 体  | 時間数 | 69.00  | 71.50  | 73.50  | 71.00  | 74.00  | 67.00  | 66.00  | 60.00  | 59.00  | 58.50  | 62.00  | 57.00  | 788.50   |
| 生 活  | 時間数 | 113.75 | 116.00 | 112.00 | 114.75 | 122.00 | 111.75 | 111.75 | 121.75 | 107.00 | 122.25 | 115.50 | 127.25 | 1,395.75 |
| 通 院  | 時間数 | 4.00   | 5.00   | 3.50   | 7.00   | 4.50   | 6.50   | 9.00   | 10.00  | 4.50   | 6.00   | 8.50   | 8.50   | 77.00    |
| 同行援護 | 時間数 | 23.50  | 24.00  | 22.00  | 26.50  | 5.50   | 22.00  | 19.50  | 5.50   | 7.50   | 7.50   | 9.00   | 10.00  | 182.50   |
| 重度訪問 | 時間数 | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0        |
| 合 計  | 時間数 | 210.25 | 216.50 | 211.00 | 219.25 | 206.00 | 207.25 | 206.25 | 197.25 | 178.00 | 194.25 | 195.00 | 202.75 | 2,443.75 |
| 利用者数 |     | 24     | 25     | 24     | 26     | 22     | 23     | 23     | 21     | 17     | 22     | 24     | 23     | 274      |



施設入浴サービス事業

| 区 分    |    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 身体介護あり | 回数 | 33 | 32 | 26 | 32 | 31 | 28 | 39  | 33  | 39  | 33 | 35 | 38 | 399 |
|        | 人数 | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 6   | 6   | 6   | 6  | 6  | 6  | 66  |
| 身体介護なし | 回数 | 5  | 4  | 4  | 7  | 10 | 4  | 5   | 4   | 4   | 4  | 4  | 4  | 59  |
|        | 人数 | 1  | 1  | 1  | 2  | 2  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 14  |
| 合計     | 回数 | 38 | 36 | 30 | 39 | 41 | 32 | 44  | 37  | 43  | 37 | 39 | 42 | 458 |
| 利用者数   |    | 6  | 6  | 6  | 7  | 7  | 6  | 7   | 7   | 7   | 7  | 7  | 7  | 80  |

移動支援事業

| 区 分   |        | 4月  | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月   | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計    |        |
|-------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 18歳以上 | 身体介護あり | 時間数 | 22.50 | 35.75 | 29.25 | 21.00 | 0.00 | 27.00 | 22.50 | 33.25 | 23.50 | 23.00 | 26.50 | 22.50 | 286.75 |
|       | 身体介護なし | 時間数 | 17.75 | 22.00 | 16.50 | 17.00 | 3.00 | 20.25 | 14.00 | 25.00 | 18.50 | 17.50 | 18.75 | 18.25 | 208.50 |
|       | 利用者数   |     | 9     | 10    | 9     | 9     | 1    | 9     | 8     | 10    | 8     | 9     | 9     | 9     | 100    |
| 18歳未満 | 身体介護あり | 時間数 | 0     | 0     | 0     | 0     | 0    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
|       | 身体介護なし | 時間数 | 0     | 0     | 0     | 0     | 0    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
|       | 利用者数   |     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |

走行距離

|      |    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 車10台 | Km | 6,431 | 6,146 | 5,699 | 6,227 | 5,632 | 6,196 | 6,179 | 6,256 | 6,081 | 5,525 | 5,456 | 5,729 | 71,557 |

利用料の減免処置

| 区分   |    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 訪問介護 | 人数 | 1     | 1     | 1     | 2     | 2     | 2     | 2     | 3     | 3     | 3     | 3     | 3     | 26     |
|      | 金額 | 1,149 | 1,149 | 1,204 | 1,204 | 2,532 | 2,342 | 2,491 | 5,251 | 5,103 | 4,596 | 5,253 | 5,609 | 37,883 |

○防災対策

- ・メールの確認
- ・各車両にヘルメット・ライフジャケットを配備
- ・各ヘルパーに懐中電灯とホイッスルを配布及び所持を指示
- ・事務所に同報無線とラジオを設置

○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・2月にアンケート調査を実施しました。

○実習生やボランティアの受入

- ・実習生 清流館高校(2名)10月15日～10月18日各2日間ずつ。

○苦情、事故報告

- ・介護事故 4件
  - ・前日に次の日の朝のセットをする際、夕方の薬をセットしてしまい、朝に配薬してしまった。
  - ・夕方の薬は飲ませないようにとの指示があったが、伝達ミスにより配薬してしまった。
  - ・薬剤師が配薬介助した日の訪問時、重複し配薬介助してしまった。
  - ・ヘルパーの伝達ミスで訪問しなかった。(訪問忘れ)
- ・交通事故 なし

・苦情 2件

- ・訪問入浴のご家族から洗髪を頼まれたが(ケガの具合等を見て)ヘルパーの判断で洗髪を中止した所、「頼んだ事を何故やってくれなかったのか」との苦情があった。
- ・排泄がなかった事をご家族に伝えずにヘルパーが帰ってしまった為、ご家族からそのヘルパーに対する抗議の電話があった。

・ヘルパーの事故 なし

○職場環境の整備

- ・公用車駐車場の側溝の掃除・通勤車駐車場の草とり

○職員体制

- ・職員数17名(介護福祉士11名・ヘルパー2級5名・事務職員1人)  
重複(同行援護7名・難病患者等のヘルパー2名)

○職員研修

- ・外部研修
  - ・高齢者の転倒予防講座～片麻痺と高次機能障害の理解～
  - ・管理者、管理職が知っておきたい「介護現場における高齢者虐待の予防と対応」
  - ・2019年度福祉職員のためのヒヤリハット・アクシデントセミナー
- ・内部研修
  - ・ストーマの研修
  - ・毎月1回ヘルパー会議

○その他(市への要望等)

- ・特になし

○評価

- ・1年を通して訪問の変動がかなりあり新規利用者が増えていて、入所や入院、死亡などで不安定な状態だった。
- ・ヘルパーの高齢化により腰痛等を訴える者が増えていて、訪問に支障が出るがあった。
- ・ヘルパーの体調を見ながら訪問先を考えているが、この先の限界を感じる。
- ・次年度の統合が決まり不安を抱えているヘルパーが多数いたが、アンケートや説明会によりある程度の不安は解消できたと思う。皆が納得できるスタートをきれるよう全員に協力を求めた。

## 令和元年度事業報告

○事業所名 榛原ホームヘルプサービス事業所

○決算額(資金収支計算書)

単位(円)

|        | 訪問         | 障害(居宅)      | 施設入浴      | 移動支援    | 同行援護    | 合計         |
|--------|------------|-------------|-----------|---------|---------|------------|
| 事業活動収入 | 17,851,283 | 8,093,180   | 5,131,610 | 744,302 | 849,010 | 32,669,385 |
| 事業活動支出 | 17,181,574 | 9,174,215   | 5,155,222 | 707,507 | 750,746 | 32,969,264 |
| 差 額    | 669,709    | △ 1,081,035 | △ 23,612  | 36,795  | 98,264  | △ 299,879  |

○事業について(内容・方針・目標等)

外部研修は、後半は統合準備等がありなかなか研修計画どおりに参加できなかったが、内部研修等も行い職員の資質向上を図った。ご利用者様の不安のない生活、ご家族様の介護の軽減のお手伝いが出来るように、スタッフ一同笑顔で業務に取り組んでいきたいと思う。

○課題

障害福祉サービスは安定しているが、移動支援・同行援護は天候に左右されるので収入が期待出来ない。ヘルパーの高齢化による人員不足になっているが、募集しても応募がない状態が続いている。統合後人員不足を補えるように全員で協力して動いていきたい。

○運営状況(利用者数等)

訪問介護事業

| 区 分         | 4月  | 5月     | 6月    | 7月    | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月   | 1月    | 2月  | 3月    | 合計    |         |
|-------------|-----|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-----|-------|-------|---------|
| 身 体         | 時間数 | 213    | 199   | 232   | 223    | 213    | 169    | 173    | 165   | 144   | 142 | 148   | 188   | 2,209.0 |
| 身 体・<br>生 活 | 時間数 | 33     | 43    | 40    | 37     | 37     | 40     | 42     | 37    | 51    | 57  | 52    | 59    | 528.0   |
| 生 活         | 時間数 | 134.75 | 146.5 | 123.5 | 147.25 | 134.25 | 134.75 | 133.75 | 118.5 | 86.3  | 95  | 89.8  | 104.5 | 1,448.9 |
| 合 計         | 時間数 | 380.75 | 388.5 | 395.5 | 407.25 | 384.25 | 343.75 | 348.75 | 320.5 | 281.3 | 294 | 289.8 | 351.5 | 4,185.9 |
| 利用者数        |     | 42     | 42    | 41    | 40     | 41     | 39     | 40     | 40    | 36    | 32  | 35    | 38    | 466.0   |

付 記

| 区 分       | 4月  | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|-----------|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 早朝・<br>夜間 | 時間数 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0.0 |
|           | 人 数 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |

障害福祉サービス

| 区 分  | 4月  | 5月    | 6月    | 7月  | 8月    | 9月    | 10月   | 11月  | 12月   | 1月    | 2月    | 3月  | 合計    |         |
|------|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-----|-------|---------|
| 身 体  | 時間数 | 55    | 55.5  | 55  | 60    | 65    | 62    | 62   | 56.5  | 28.5  | 56.5  | 58  | 65    | 679.0   |
| 生 活  | 時間数 | 113.5 | 111   | 106 | 111.5 | 119   | 116.5 | 118  | 121.5 | 114.5 | 107.5 | 108 | 114.5 | 1,361.5 |
| 通 院  | 時間数 | 1     | 0     | 0   | 0     | 0     | 0     | 4.5  | 4.5   | 4     | 4.5   | 4   | 4.5   | 27.0    |
| 同行援護 | 時間数 | 23.5  | 17    | 23  | 23    | 3.5   | 14.5  | 21.5 | 18.5  | 25    | 20    | 18  | 21    | 228.5   |
| 合 計  | 時間数 | 193   | 183.5 | 184 | 194.5 | 187.5 | 193   | 206  | 201   | 172   | 188.5 | 188 | 205   | 2,296.0 |
| 利用者数 |     | 23    | 23    | 24  | 25    | 24    | 24    | 26   | 26    | 26    | 26    | 26  | 25    | 298     |

施設入浴サービス事業

| 区 分    |    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 身体介護あり | 回数 | 39 | 39 | 35 | 40 | 38 | 34 | 38  | 35  | 31  | 35 | 30 | 38 | 432 |
|        | 人数 | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5   | 5   | 5   | 5  | 5  | 5  | 60  |
| 身体介護なし | 回数 | 5  | 4  | 4  | 5  | 4  | 5  | 4   | 4   | 4   | 4  | 4  | 4  | 51  |
|        | 人数 | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 12  |
| 合計     | 回数 | 44 | 43 | 39 | 45 | 42 | 39 | 42  | 39  | 35  | 39 | 34 | 42 | 483 |
| 利用者数   |    | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6   | 6   | 6   | 6  | 6  | 6  | 72  |

移動支援事業

| 区 分   |        |     | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月   | 3月 | 合計  |
|-------|--------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|-----|
| 18歳以上 | 身体介護あり | 時間数 | 13.5 | 14.5 | 11   | 13.5 | 0   | 9.5 | 14  | 14  | 16  | 9.5 | 13   | 12 | 141 |
|       | 身体介護なし | 時間数 | 8.25 | 6    | 8.25 | 5    | 3.5 | 8.5 | 8   | 7.5 | 8.5 | 7   | 7.75 | 9  | 87  |
|       | 利用者数   |     |      | 4    | 5    | 5    | 4   | 4   | 4   | 6   | 6   | 6   | 6    | 6  | 5   |
| 18歳未満 | 身体介護あり | 時間数 | 2    | 3    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0  | 5   |
|       | 身体介護なし | 時間数 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0  | 0   |
|       | 利用者数   |     |      | 1    | 1    | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0  | 0   |

走行距離

|     |    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 車7台 | Km | 4,198 | 4,579 | 5,112 | 5,309 | 4,679 | 3,938 | 4,142 | 3,534 | 2,267 | 4,697 | 3,763 | 4,370 | 50,588 |

利用料の減免処置

| 区分   |    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 訪問介護 | 人数 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |
|      | 金額 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |

○防災対策

- ・メール確認
- ・各車輛にヘルメット・ライフジャケットを配備及びラジオの整備(7台)

○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・アンケート調査を令和元年8月に実施

○実習生やボランティアの受入

- ・前期 ・清流館高校実習生 なし ・後期 清流館高校実習生 4名

○苦情、事故報告

- ・介護事故 7件
  - ・訪問先の飼い犬に右足ふくらはぎを噛まれた。(2件)
  - ・利用者がベッドから落ちそうになっていたため、ベッド上で利用者を抱え通常位置に戻した時、ヘルパーが右側肋骨を負傷した。
  - ・施設入浴送迎中、ヘルパーが介助する前に利用者のご自身の車いすのブレーキを解除し、動こうとしたためフットレストにリフトフックが引っ掛かり車いすのまま転倒してしまった。
  - ・調理中カボチャを切っていて包丁の刃がかけてしまった。
  - ・おむつ交換中、パッドを差し込む際利用者の腰の瘡蓋にヘルパーの爪が引っ掛かりにじむ程度だが出血した。
  - ・受薬後、処方箋の確認をしたいとお願いしたところ、利用者が暗い寝室に取りに行かれ戻もちをついてしまった。

- ・事 故 4件
  - ・訪問先への移動の際、車道の縁石に公用車のタイヤが当たりパンクした。
  - ・施設入浴の利用者を自宅に送り届ける際、利用者駐車場のごみステーションに福祉車両（陽だまりから借用）の右後方部をこすった。
  - ・見通しの悪いT字路で対向車を避けようとし、避けすぎて公用車左側前部が縁石に接触した。
  - ・浴室から物音がしたため、確認したところ浴槽にいるはずの利用者が洗い場にでて座り込んでいた。

- ・苦 情 1件
  - ・使用後のおむつを廃棄する際、廃棄専用バケツに入れず、その他のバケツに入れてしまった。

○職場環境の整備 ・なし

○職員体制 令和2年3月末現在

- ・職員数15名(介護福祉士 10名/ヘルパー2級 4名/事務職員 1名)

○職員研修

- ・6月 認知症介護基礎研修
- ・6月 ホームヘルパー連絡協議会総会・全体研修
- ・7月 第1回褥瘡研修会
- ・9月 サービス提供責任者研修「訪問介護計画書の作り方」
- ・9月 サービス提供責任者研修「困難事例の対応・〜ケアマネジャーとの連携を深める」
- ・10月 福祉職場のストレスマネジメント講座
- ・10月 訪問介護におけるグレーゾーン対応
- ・11月 介護報酬請求及び事業運営における留意事項等について
- ・12月 介護保険事業者説明会(集団指導)
- ・12月 障害福祉サービス事業者説明会(集団指導)

○その他(市への要望等) ・障害福祉サービスを受けてくれる事業所を増やして欲しい。

○評価

- ・介護保険の新規が急激に増え、利益はあがったが職員の余裕がなく手一杯の状態。
- ・移動支援、同行援護は、夏季の異常気温のため通院介助以外は全員中止の判断をしたが、利用者様には理解していただく事ができた。
- ・職員不足

## 令和元年度事業報告

○事業所名 牧之原市社協ケアプランセンター

○決算額(資金収支計算書) 単位(円)

|        | 居宅介護       |
|--------|------------|
| 事業活動収入 | 32,679,204 |
| 事業活動支出 | 28,470,152 |
| 差 額    | 4,209,052  |

○事業について(内容・方針・目標等)

『笑顔』を目標に、日々の訪問を行い、利用者、家族支援をしている。ご利用者様、ご家族様の心情を理解し在宅生活が維持できるよう支援していきたいと思う。研修に参加しケアマネジャーとしてのスキルアップ・質の向上を図る。困難ケース、生活保護の方等、市、地域包括支援センターと連携を図り対応するよう努める。牧之原市全域を担当する6人のケアマネジャーがおり、内2名が主任ケアマネジャーの資格を持っている。特定事業所加算Ⅱを取っている。

○課題 ・事業所から地頭方地区など、遠方への訪問は移動時間がかかるため効率の良い訪問計画を立てていく必要がある。

・牧之原市内のケアマネジャー不足で、新規依頼を受けきれないことがある。市内のケアマネジャー不足である。これは、社協だけの問題ではないが、社協としてケアマネジャーの資格取得を勧められればと思う。

・ケースによりケアマネジャーの支援することが増えている。ケース対応に時間がかかると新規ケースの受け入れが難しいことがある

・要支援者へのプラン作成など、総合事業者への支援は業務量のわりに収入が低く、効率よい仕事をする必要がある。

・地域包括支援センターからの困難ケースの受け入れ、またケースの多様化により一つのケースにかかる電話の時間、対応回数、訪問時間が増えている。病院訪問、入退院、入退所やガンによる病状変化の対応により書類作成事務量が増えている。

・転送による24時間体制での携帯所持しており、休日、時間外の対応があるため負担が大きい。

○運営状況(利用者数等) (単位:名)

|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 総合事業 | 9   | 9   | 9   | 9   | 9   | 9   | 8   | 5   | 6   | 6   | 4   | 5   | 88    |
| 要支援1 | 5   | 5   | 5   | 4   | 4   | 4   | 5   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7   | 67    |
| 要支援2 | 20  | 21  | 20  | 20  | 18  | 18  | 17  | 18  | 19  | 18  | 18  | 18  | 225   |
| 要介護1 | 76  | 75  | 74  | 73  | 71  | 73  | 69  | 68  | 67  | 66  | 67  | 63  | 842   |
| 要介護2 | 41  | 41  | 44  | 42  | 45  | 46  | 41  | 42  | 41  | 40  | 40  | 40  | 503   |
| 要介護3 | 20  | 20  | 21  | 24  | 21  | 20  | 24  | 22  | 20  | 18  | 18  | 16  | 244   |
| 要介護4 | 25  | 22  | 23  | 23  | 24  | 22  | 24  | 24  | 23  | 22  | 22  | 19  | 273   |
| 要介護5 | 7   | 7   | 7   | 7   | 6   | 6   | 6   | 7   | 6   | 6   | 6   | 9   | 80    |
| 合計   | 203 | 200 | 203 | 202 | 198 | 198 | 194 | 193 | 189 | 183 | 182 | 177 | 2,322 |

○防災対策

・ヘルメット、救命胴衣を公用車へ搭載

○苦情、事故報告

- ・交通事故 なし
- ・苦情 なし

○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・アンケート調査実施(別紙参照)

○実習生やボランティアの受入

- ・実務研修見学実習生 前期受入1件

○職員体制

令和2年3月末現在

- ・職員数6名(主任ケアマネ2名、ケアマネ4名)

○職員研修

外部研修

- 4月 吉田牧之原ケアマネジャー連絡会総会
- 4月 第1回吉田牧之原ケアマネジャー連絡会「医療・介護推進について」
- 4月 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース
- 5月 牧之原市介護サービス事業所連絡会総会
- 6月 第2回吉田牧之原ケアマネジャー連絡会「脳トレ！筋トレ！脂肪トレ！」
- 7月 第1回中部支部研修会「医療との連携 生活習慣病の予防・改善に向けて」
- 8月 民生委員児童委員とケアマネジャーとの交流会
- 8月～10月 介護支援専門員更新研修B2
- 10月 榛原地区民生委員との交流会
- 11月 事例検討会
- 9月から11月 介護支援専門員専門研修Ⅱ
- 11月 第4回吉田牧之原ケアマネジャー研修会「ケアマネスキルアップ研修」
- 2月 第5回吉田牧之原ケアマネジャー連絡会「自分の力で生きる老後。老後にかかるお金について」
- 2月 病院相談員と牧之原市内ケアマネジャーとの意見交換会

○その他(市への要望等) なし

○評価

- ・平成30年4月から榛原居宅介護支援事業所と相良居宅介護支援事業所を統合し、牧之原市協ケアプランセンター(6人体制)となりました。陽だまり2階に榛原ホームヘルプサービス事業所と一緒に事務所を構えています。ケアマネジャー同士での情報交換ができています。
- ・地頭方地区など遠方を訪問する時には、移動時間を調整し新規を受け入れしている。毎月の訪問、調整を行うことができています。
- ・研修に参加し資質の向上に努めている。
- ・包括支援センターからの困難ケースの受け入れを行い、また利用期間の短いケースもあるが誠意をもって対応している
- ・職員間で情報を共有しながら、お互いに助けあいながら業務にあたる事ができている。報酬改定への対応も行われている。

## 令和元年度事業報告

○事業所名 地域包括支援センターさがら

○決算額(資金収支計算書) 単位(円)

|        | 包括支援       |
|--------|------------|
| 事業活動収入 | 51,549,373 |
| 事業活動支出 | 51,123,828 |
| 差 額    | 425,545    |

○事業について(内容・方針・目標等)

- 1 自立支援、介護予防・重度化防止を推進する介護予防ケアマネジメント
- 2 地域包括支援ネットワークの構築及び社会資源の開発と活用
- 3 権利擁護に関する支援の実施

○課題

- 1 相談業務は他部署での経験が相談対応に活かされて支援に繋がるため、経験のある職員が必要だが、専門職で経験のある職員の確保が難しい。又、後継者の育成ができていない。新しい職員が配置されても短期間の移動となっているので、他職員の在職年数が長くなっている。
- 2 事業所が市役所相良庁舎内に設置させているため、市民が相談しやすい反面、プライバシーが守られにくい環境である。マイナンバーの関係で庁舎内の同一フロアにいることについても検討が必要となっている。又、相良庁舎に介護保険担当課がないことに加え、相良保健センターに保健師が常駐していないため包括に相談が集中してしまう。
- 3 相談対応に時間をとられ、記録が間に合わない状態となっている。人員不足。
- 4 地域のケアマネ不足により、プランの委託及び介護プランについても受け入れ先がない状況である。包括でも対応しきれない状況である。

○職員体制 令和2年3月末現在

職員9名(看護師1名/社会福祉士2名/主任ケアマネジャー2名/ケアマネジャー2名/社会福祉主事2名)

○包括4業務について

(1)総合相談支援業務

総合相談月別件数 (4月:前年度未報告分上乘)

|        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 電話     | 143 | 102 | 112 | 145 | 167 | 171 | 113 | 170 | 104 | 143 | 117 | 103 | 1,590 |
| 面談(来所) | 53  | 48  | 46  | 357 | 41  | 53  | 38  | 45  | 43  | 42  | 31  | 16  | 813   |
| 訪問     | 79  | 57  | 33  | 35  | 36  | 33  | 37  | 42  | 46  | 74  | 46  | 53  | 571   |
| 会議     | 9   | 9   | 14  | 12  | 5   | 1   | 1   | 10  | 11  | 8   | 7   | 5   | 92    |
| 合計     | 284 | 216 | 205 | 549 | 249 | 258 | 189 | 267 | 204 | 267 | 201 | 177 | 3,066 |

相談内容 (4月:前年度未報告分上乘)

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 介護問題  | 126 | 132 | 99  | 128 | 94  | 133 | 111 | 136 | 91  | 134 | 92  | 94  | 1,370 |
| 医療疾患  | 26  | 15  | 29  | 49  | 73  | 37  | 20  | 53  | 29  | 28  | 29  | 36  | 424   |
| 施設病院  | 30  | 20  | 31  | 34  | 22  | 17  | 20  | 62  | 34  | 33  | 38  | 15  | 356   |
| 心理的問題 | 20  | 7   | 5   | 14  | 23  | 11  | 11  | 7   | 3   | 8   | 8   | 2   | 119   |
| 経済的問題 | 16  | 6   | 4   | 11  | 5   | 7   | 7   | 31  | 13  | 12  | 17  | 12  | 141   |
| 生活問題  | 142 | 118 | 125 | 431 | 166 | 125 | 90  | 113 | 84  | 116 | 97  | 52  | 1,659 |
| その他   | 12  | 10  | 16  | 41  | 19  | 12  | 12  | 17  | 30  | 19  | 15  | 37  | 250   |
| 実態把握  | 45  | 23  | 16  | 9   | 7   | 6   | 9   | 12  | 15  | 36  | 17  | 14  | 209   |
| 合計    | 417 | 331 | 325 | 717 | 409 | 348 | 280 | 431 | 299 | 386 | 313 | 262 | 4,528 |



(2) 権利擁護支援業務

権利擁護相談件数 (4月:前年度未報告分上乘)

|            | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 虐待         | 11 | 10 | 1  | 10 | 23 | 0  | 2   | 52  | 28  | 42 | 43 | 4  | 226 |
| 虐待予防       | 10 | 0  | 2  | 0  | 9  | 6  | 12  | 6   | 0   | 0  | 2  | 1  | 48  |
| 成年後見活用支援   | 11 | 4  | 21 | 7  | 8  | 0  | 3   | 5   | 2   | 9  | 5  | 9  | 84  |
| 日常生活自立支援活用 | 0  | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1  | 2   |
| 消費者相談      | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 4  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 5   |
| 措置支援       | 1  | 0  | 0  | 1  | 3  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 5  | 2  | 12  |

勉強会 ・牧之原市 吉田町 司法書士と福祉関係との合同勉強会 (6月、8月)

会議 ・法人内検討会 月1回 ・個別支援協議会 月1回

・市民後見人養成講座打合せ 月1回 ・成年後見体制検討会議 (6月、7月、8月)

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

○会議への参加

◇民協定例会への参加 1回/3ヶ月 ◇主任ケアマネ連絡会 月1回 ◇計画部会(随時)

◇ケアマネ連絡会 年6回 ◇支援センター連絡会 月1回

◇高・障連絡会 2月1回 ◇認知症初期集中支援チーム検討委員会兼チーム員全体会会議(随時)

◇地域支え合い事業会議 月1回 ◇市との定期報告会 月1回

◇認知症地域推進員連絡会(随時) ◇あしたか利用者評価会議(随時)

◇介護予防ケアプラン会議(随時) ◇介護予防ケアプラン点検 (偶数月)

○交流会

◇民生委員高齢者部会との交流会 6月 ◇サテライト型研修会(薬局との交流会)年1回

◇民生委員とケアマネとの交流会 8月・2月

○介護者への支援

◇介護者教室 年4回(7. 9. 1. 3月)今年度から後方支援

◇介護者元気回復事業(リフレッシュ事業)年2回(5・11月)

(4) 介護予防ケアマネジメント業務

◇予防給付プランの作成(さがら介護予防支援事業所)

◇介護予防マネジメントプランの作成

| 区分   |      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 予防給付 | 直接支援 | 65  | 64  | 67  | 71  | 72  | 72  | 72  | 75  | 78  | 77  | 77  | 84  | 874   |
|      | 委託   | 83  | 84  | 83  | 84  | 76  | 80  | 80  | 80  | 82  | 80  | 80  | 71  | 963   |
| 総合事業 | 直接支援 | 106 | 112 | 110 | 112 | 116 | 113 | 113 | 111 | 107 | 103 | 106 | 106 | 1,315 |
|      | 委託   | 35  | 34  | 32  | 31  | 30  | 30  | 31  | 27  | 28  | 24  | 22  | 22  | 346   |

○苦情、事故報告

・交通事故 なし

・苦情(1件) 利用者の認定調査に対し、包括からの発言が納得できない。

## ○評価

- \* 実態把握要員が7月で異動となった。民生委員との個別面談を実施したが、実態把握要員が欠員状態であったので回ることが出来ていない状態。その後11月に新たに実態把握要員が配置されたが2月に体調不良で休みとなりそのまま3月いっぱい異動となった。他の職員も人員減で他の業務に追われ実態把握訪問に回ることが困難となり、目標件数に到達することができなかった。新人職員教育が課題。
- \* 社協相談支援係とは月に1回ケースワークの機会を持ち、ケースの対応方法、進捗管理等、一緒に検討ができた。また、法人後見体制強化のために新たに”法人内検討会”を立ち上げ、ケース検討の場を開いている。包括を含めた社協全体で取り組んでいきたい。
- \* 処遇困難ケース等の相談は包括でアセスメントを実施し、情報を整理した上で社会福祉課に報告を入れ、対応方針の確認をしている。緊急なケースは内線を活用して話し合い、それ以外は月1回の定期報告会でケース検討を実施している。社会福祉課が相良庁舎にはないため、協力して対応したい事があっても、どうしても包括だけで対応をせざるを得ないことがある。次年度は包括(さんいく)が増え後見センターも立ちあがるため、ケースワークのやり方については市と協議し、支援センター連絡会の回数を増やしケース検討の場を作ることになっている。
- \* 昨年度、牧之原市成年後見検討会を開催し、牧之原市における課題の整理と課題解決に向けた方針を出した。今年度から個別支援協議会を新たに立ち上げ、専門職を入れて、ケース検討の場を持ち始めた。本人の権利を護るための検討をし、成年後見人を含めたチームを結成し、成年後見人の支援体制の構築を目指したい。
- \* 成年後見人の受け手不足の課題解決に向け、令和2年度に牧之原市と吉田町で市民後見人養成講座を開くための打ち合わせをしたり、スキルアップのために合同勉強会を開催している。包括や社協で成年後見制度を活用した事例を元にグループワークをしており、今後の成年後見制度の相談対応についていい学びの場となっている。次年度は後見サポートセンターが立ち上がる。包括も共に勉強会の参加や相談対応の共有を図り助言をもらうようにしていく。
- \* 業務内容や事業内容について、地域の現状やニーズに即したものを常に意識し、市と協議しながら取り組む必要がある。
- \* 民生委員との研修会やサテライト研修会を重ねていくことで、民生委員や薬局等、連携が必要な機関との顔の見える関係作りが徐々に構築され、連携が図り易くなっている。
- \* 人員増の為、公用車の増車をした。
- \* プラン件数が増えているが実態把握・介護予防ケアマネジメント要員が年度途中で異動となったことにより人員減の中で対応してきたこともあり、3職種が持たざるを得ず、相談業務にも影響が出ている。地域のケアマネが減ってきており、介護プランもなかなか受けてくれない状態。
- \* 高齢者人口が7,000人を超え、来年度3か所目の包括支援センターが立ち上がる予定。立ち上げ準備のために派遣で包括に研修に来ているが、相談対応などは件数的にみると社協の3職種に負担が掛かっている状態。認識のずれもあり、話し合いの中で解消はされたものの立ち上げまでに時間がなく、十分な経験や知識を習得した中での立ち上げになるかは課題が残る状態。社協の若手職員の人材育成もしていきたいが、包括にはある程度の経験を積んでくる必要もある為、人材配置が難しい。人材育成の課題は数年続いている。
- \* 認知症初期集中支援チーム配置に関して、包括支援センター業務の総合相談と認知症初期集中支援チームのどちらで対応をしていくべきかの棲み分けが難しい状況である。これは全国的に課題として挙がっている状況のため、認知症初期集中支援チームが活動しやすい環境づくりをするために、対象となるケースや挙げ方など引き続き市と協議をしていく必要がある。
- \* 認知症地域推進員が包括にも配置されているが、他に配置されている社会福祉課や長寿介護課、健康推進課の事業と連動出来ていなかったり、認知症相談が包括に集中する現状になっている課題がある。今年度より認知症地域推進員連絡会が開催されるようにはなったが、1回のみで開催で終わってしまいその後の進捗確認ができていない。
- \* 介護予防普及啓発事業のため、サロン等に出向くようにしている。地域支え合い協議体にも参加をし地域ニーズの情報共有をしている。あしたかと生活支援コーディネーターと連携を図り定期的に地域の情報共有や集いの場づくりの検討に協力している。地域ニーズ把握のためコーディネーターと共に実態把握訪問の検討もしている。

# 令和元年度事業報告(年間)

○事業所名 生活支援センターつばさ

○決算額(資金収支計算書) 単位(円)

|        | つばさ        |
|--------|------------|
| 事業活動収入 | 20,392,064 |
| 事業活動支出 | 21,030,163 |
| 差 額    | △ 638,099  |

○事業について(内容・方針・目標等)

- ① 障害や障害者に対する市民の理解や認識の促進に努める。
- ② 障害の方や家族からの様々な相談を受け、関係機関との連携のもと適切な対応や支援を行う。

○課題

- ① 3障害と難病の対応では、各々の障害特性に対応した支援方法は幅広く、対応に苦慮することがある。成年後見・就労・子育て・夫婦間の問題・触法障害者における更生保護・重症心身障害児者・医療的ケア児・高度強動障害児者の支援など多岐にわたる知識が求められる。
- ② 支援に関わる専門的な知識の拡充や相談員の自己研鑽として、各種研修への参加や相談員独自で専門的知識を学び身に付ける必要がある。(特に発達障害の方の対応には苦慮している。専門的知識が必要になっている。心理士との連携も必要な場合がある。)
- ③ 障害者の方は家族のいない方が多く、手帳や年金受給における支援、定期的な通院や急性増悪での入院時支援など、どこまでが支援の範囲であるか判断に迷う事がある。
- ④ 市内のサービス事業所が不足している事や、公共交通機関が充実していない事で、相談支援専門員が自ら支援を行うことが増えている。フォーマル、インフォーマルの資源の確保が必要。
- ⑤ 相談支援に時間を費やすことが多く、障害理解や障害者に対する市民の理解を深めるための活動が十分に行えていない。障がい教育等を含め、より充実した啓発活動を行う必要がある。
- ⑥ 福祉サービス事業所の不足から、他事業所がやるべきであることも「つばさ」で行うことがあり、関係部署と役割を再構築する必要がある。(例:榛原地区のサービス等利用計画の作成、受診同行、就労支援など)
- ⑦ 特別支援学校卒業生や関わるケースが増え、ひとりの方に費やす時間が減り支援が薄くなっている為、検討が必要。
- ⑧ 委託相談の件数は年々増加している。委託費は増えているが、採算が取れていないのが現状。(委託費の増額の要望していく。)

○職員体制 令和2年3月末現在 相談支援専門員4名

○会議への参加

- ・高齢者障害者連絡会
- ・相談支援部会
- ・牧之原市自立支援ネットワーク定例部会
- ・牧之原市自立支援ネットワーク事務局会
- ・各特別支援学校による進路連絡会
- ・子育て支援連絡会
- ・医療福祉連携チーム会議
- ・榛南・榛北相談員連絡会(れおーねの会)
- ・圏域重度心身障害児者支援部会
- ・圏域地域移行・地域定着支援専門部会

○苦情、事故報告 苦情 なし 事故 なし

○評価

- ① 障害により不安定になりがちな日常生活に対し、手帳取得、年金受給、補装具の給付や日常生活用具の購入などの支援をする事により、安定した生活を送ることができたと評価をいただいた。
- ② 関連事業所との連携の中で「本人・家族と事業所の関係などで連絡が取りやすく、連携がスムーズになった」と事業所から評価をいただいた。
- ③ 定期的な訪問や受診同行の支援を行うことで、本人・家族の思いに寄り添うことができ、精神的な安定がはかられたと評価をいただいた。
- ④ 自立支援協議会の運営や支援者による連絡会に参加することで、関係機関各所と連携を取りながら、切れ目のない支援を目的として協同することができている。
- ⑤ 電話が転送できることで、土日や夜間の緊急時に電話連絡や対応ができている。
- ⑥ 「生活支援センターつばさ」の名前が周知され、窓口の相談が増えている。
- ⑦ 医療機関との連携ができ、受診や入退院時のスムーズな連絡調整ができるようになった。
- ⑧ 他市町の事業所及び行政との連携ができ、利用者支援がスムーズにできるようになった。
- ⑨ 計画相談と委託相談の担当をはっきりと分け困難ケースを複数の職員で対応できるようになった。

○相談支援業務について

総合相談月別件数

(1) 指定特定(障害者総合支援法による計画作成に基づく相談内容)

|        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 訪問     | 54  | 62  | 67  | 79  | 68  | 63  | 62  | 68  | 50  | 60  | 49  | 55  | 737   |
| 来所     | 8   | 8   | 16  | 7   | 10  | 4   | 15  | 16  | 4   | 10  | 9   | 15  | 122   |
| 同行     | 5   | 2   | 9   | 5   | 4   | 3   | 0   | 6   | 2   | 2   | 5   | 8   | 51    |
| 電話     | 62  | 50  | 76  | 78  | 53  | 63  | 110 | 81  | 69  | 54  | 83  | 114 | 893   |
| E-mail | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2   | 5   | 5   | 13  | 9   | 34    |
| 個別支援会議 | 10  | 8   | 8   | 11  | 8   | 6   | 10  | 7   | 10  | 9   | 11  | 14  | 112   |
| 関係機関   | 10  | 6   | 5   | 18  | 8   | 18  | 30  | 25  | 21  | 4   | 13  | 32  | 190   |
| 代行     | 0   | 0   | 1   | 0   | 2   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 5     |
| その他    | 0   | 0   | 5   | 21  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 2   | 5   | 34    |
| 合計     | 149 | 136 | 187 | 219 | 153 | 158 | 227 | 206 | 161 | 145 | 185 | 252 | 2,178 |

(2) 委託(市より委託された相談支援事業における相談内容)

|        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 訪問     | 17  | 12  | 21  | 16  | 20  | 17  | 7   | 13  | 9   | 17  | 13  | 18  | 180   |
| 来所     | 29  | 23  | 12  | 16  | 20  | 16  | 13  | 11  | 14  | 14  | 11  | 17  | 196   |
| 同行     | 15  | 13  | 12  | 15  | 5   | 13  | 8   | 8   | 6   | 7   | 7   | 14  | 123   |
| 電話     | 61  | 54  | 88  | 101 | 61  | 62  | 62  | 81  | 73  | 70  | 42  | 64  | 819   |
| E-mail | 0   | 0   | 0   | 1   | 2   | 1   | 1   | 1   | 2   | 0   | 2   | 2   | 12    |
| 個別支援会議 | 11  | 8   | 17  | 14  | 13  | 18  | 8   | 11  | 10  | 8   | 8   | 9   | 135   |
| 関係機関   | 26  | 29  | 36  | 36  | 32  | 22  | 19  | 30  | 45  | 33  | 31  | 43  | 382   |
| 代行     | 1   | 5   | 2   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 12    |
| その他    | 1   | 0   | 1   | 1   | 4   | 3   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 11    |
| 合計     | 161 | 144 | 189 | 201 | 157 | 153 | 118 | 155 | 159 | 149 | 115 | 169 | 1,870 |

相談内容

(1) 指定特定(障害者総合支援法による計画作成に基づく相談内容)

|            | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 福祉サービスの利用等 | 120 | 107 | 136 | 167 | 124 | 123 | 180 | 149 | 142 | 126 | 134 | 184 | 1,692 |
| 障害や病状の理解   | 2   | 6   | 6   | 2   | 1   | 4   | 2   | 0   | 0   | 3   | 3   | 6   | 35    |
| 健康・医療      | 15  | 9   | 6   | 16  | 10  | 17  | 28  | 29  | 5   | 5   | 11  | 35  | 186   |
| 不安の解消・情緒安定 | 3   | 5   | 9   | 10  | 4   | 0   | 1   | 6   | 3   | 2   | 3   | 5   | 51    |
| 保育・教育      | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     |
| 家族関係・人間関係  | 1   | 1   | 3   | 9   | 7   | 3   | 5   | 5   | 2   | 0   | 19  | 6   | 61    |
| 家計・経済      | 5   | 2   | 0   | 0   | 4   | 0   | 3   | 7   | 4   | 1   | 1   | 0   | 27    |
| 生活技術       | 2   | 4   | 20  | 15  | 5   | 6   | 8   | 1   | 1   | 6   | 9   | 9   | 86    |
| 就労         | 0   | 1   | 5   | 2   | 1   | 4   | 0   | 2   | 1   | 2   | 2   | 2   | 22    |
| 社会参加・余暇活動  | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 1   | 4     |
| 権利擁護       | 3   | 0   | 2   | 1   | 0   | 0   | 2   | 7   | 2   | 0   | 2   | 3   | 22    |
| その他        | 1   | 1   | 2   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 3   | 3   | 11    |
| 合計         | 153 | 136 | 189 | 222 | 156 | 158 | 229 | 206 | 162 | 145 | 187 | 254 | 2,197 |

(2) 委託(市より委託された相談支援事業における相談内容)

|            | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 福祉サービスの利用等 | 25  | 60  | 74  | 37  | 70  | 59  | 46  | 27  | 36  | 40  | 42  | 48  | 564   |
| 障害や病状の理解   | 24  | 13  | 6   | 16  | 9   | 11  | 3   | 5   | 8   | 9   | 7   | 17  | 128   |
| 健康・医療      | 10  | 21  | 29  | 25  | 18  | 20  | 19  | 52  | 16  | 14  | 18  | 33  | 275   |
| 不安の解消・情緒安定 | 36  | 23  | 32  | 41  | 27  | 17  | 13  | 20  | 17  | 18  | 9   | 21  | 274   |
| 保育・教育      | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 4   | 0   | 0   | 0   | 6     |
| 家族関係・人間関係  | 12  | 0   | 7   | 9   | 9   | 12  | 8   | 8   | 11  | 8   | 6   | 13  | 103   |
| 家計・経済      | 19  | 6   | 2   | 4   | 4   | 9   | 9   | 10  | 7   | 4   | 5   | 7   | 86    |
| 生活技術       | 14  | 10  | 17  | 17  | 14  | 20  | 8   | 6   | 23  | 18  | 8   | 10  | 165   |
| 就労         | 20  | 11  | 13  | 25  | 6   | 2   | 10  | 25  | 25  | 24  | 13  | 20  | 194   |
| 社会参加・余暇活動  | 1   | 2   | 3   | 6   | 1   | 2   | 2   | 3   | 3   | 6   | 0   | 0   | 29    |
| 権利擁護       | 6   | 1   | 8   | 20  | 2   | 2   | 2   | 0   | 10  | 11  | 9   | 2   | 73    |
| その他        | 1   | 2   | 3   | 5   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0   | 2   | 15    |
| 合計         | 168 | 149 | 194 | 207 | 160 | 154 | 120 | 157 | 160 | 153 | 117 | 173 | 1,912 |

相談支援実人員

(1) 指定特定(障害者総合支援法による計画作成に基づく相談内容)

|    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 新規 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 継続 | 65 | 66 | 69 | 79 | 58 | 69 | 69  | 70  | 60  | 65 | 71 | 77 | 818 |
| 合計 | 65 | 66 | 69 | 79 | 58 | 69 | 69  | 70  | 60  | 65 | 71 | 77 | 818 |

(2) 委託(市より委託された相談支援事業における相談内容)

|    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 新規 | 6  | 2  | 1  | 0  | 1  | 1  | 0   | 5   | 4   | 1  | 0  | 4  | 25  |
| 継続 | 33 | 39 | 41 | 45 | 41 | 43 | 35  | 45  | 49  | 45 | 40 | 46 | 502 |
| 合計 | 39 | 41 | 42 | 45 | 42 | 44 | 35  | 50  | 53  | 46 | 40 | 50 | 527 |

## 令和元年度事業報告

○事業所名 生きがいデイあしたか(受託事業) ※センターは指定管理施設

○決算額(資金収支計算書)

単位(円)

|        | 生きがいデイあしたか |
|--------|------------|
| 事業活動収入 | 15,102,332 |
| 事業活動支出 | 15,110,488 |
| 差 額    | △ 8,156    |

○事業について(内容・方針・目標等)

「笑顔てんこもり」を基本目標にして、各教室の参加者が楽しく介護予防でき、地域の中でいつまでも元気に自立した生活が送れるよう、心身ともに元気な高齢者を目指して活動を提供している。教室では常に笑いがあふれ、意欲的な気持ちになるように活動を工夫し、職員も協力し合い、新たな趣味活動や仲間作り等が行えるように心がけている。

○各種教室

短時間デイサービス『あしたか健康教室』（定員 午前・午後各15名）

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月   | 9月   | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 開所回数  | 28  | 26  | 28  | 29  | 27   | 24   | 26  | 25  | 24  | 23  | 23  | 23  | 306   |
| 延べ人数  | 256 | 239 | 254 | 255 | 288  | 246  | 260 | 238 | 227 | 207 | 229 | 223 | 2,922 |
| 一日平均  | 9.1 | 9.2 | 9.1 | 8.8 | 10.7 | 10.3 | 10  | 9.5 | 9.5 | 9   | 10  | 9.7 | 9.5   |
| 減免者延数 | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     |
| 登録者数  | 71  | 68  | 68  | 67  | 67   | 66   | 65  | 63  | 61  | 62  | 66  | 65  | 85    |
| 事業対象者 | 60  | 56  | 56  | 56  | 56   | 56   | 55  | 52  | 50  | 51  | 54  | 53  | 69    |
| 要支援1  | 9   | 9   | 9   | 9   | 9    | 8    | 8   | 9   | 9   | 9   | 10  | 10  | 13    |
| 要支援2  | 2   | 3   | 3   | 2   | 2    | 2    | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 3     |

※6教室(木曜日・金曜日の午前・午後)と(月曜日・水曜日の午前)を実施しています。

介護予防普及啓発事業 ①修了者支援事業『あじさいクラブ』（定員15名）

|      | 4月   | 5月  | 6月  | 7月   | 8月  | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月  | 2月  | 3月   | 合計   |
|------|------|-----|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|------|
| 開所日数 | 3    | 4   | 4   | 4    | 4   | 4    | 4    | 4    | 4    | 4   | 4   | 5    | 48   |
| 延べ人数 | 37   | 37  | 39  | 49   | 39  | 45   | 43   | 41   | 43   | 39  | 37  | 53   | 502  |
| 一日平均 | 12.3 | 9.3 | 9.8 | 12.3 | 9.8 | 11.3 | 10.8 | 10.3 | 10.8 | 9.8 | 9.3 | 10.6 | 10.5 |
| 減免者数 | 0    | 0   | 0   | 0    | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0    |

※4月から、(1・3火曜日)(2・4火曜日)の2グループで実施しています。

介護予防普及啓発事業 ②介護予防のポイント啓発事業『やってみっか塾』

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 開所日数 | 0  | 1  | 1  | 1  | 2  | 1  | 1   | 1   | 1   | 2  | 1  | 0  | 12  |
| 延べ人数 | 0  | 20 | 13 | 17 | 17 | 18 | 12  | 7   | 10  | 16 | 22 | 0  | 152 |

介護予防普及啓発事業 ③地域での高齢者の居場所・出番づくり支援事業

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 開所日数 | 0  | 0  | 0  | 0  | 1  | 1  | 2   | 5   | 4   | 2  | 1  | 0  | 16  |
| 延べ人数 | 0  | 0  | 0  | 0  | 7  | 18 | 32  | 47  | 29  | 18 | 13 | 0  | 164 |

相良いきいきセンター利用状況 (活動室、学習室、調理室、あしたか室)

|      | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月  | 合計    |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-------|
| 開所日数 | 20   | 19   | 20   | 22   | 21   | 19   | 21   | 20   | 20   | 19   | 18   | 21  | 240   |
| 延べ人数 | 502  | 619  | 558  | 591  | 597  | 541  | 581  | 517  | 518  | 506  | 512  | 463 | 6,505 |
| 一日平均 | 25.1 | 32.6 | 27.9 | 26.9 | 28.4 | 28.5 | 27.7 | 25.9 | 25.9 | 26.6 | 28.4 | 22  | 27.1  |

○防災対策

・4月・9月・12月の年3回、避難訓練を計画し、4月、9月、12月に実施した。

【地域の避難場所の確認や防災ずきんやライフジャケットの着用体験など】

・災害ボランティアコーディネーターによる講話やゲームを通じて防災への意識を高めた。

○苦情、事故報告

- ・介護事故 5件(外出行事、施設内移動時の転倒など)
- ・交通事故 1件(利用者宅の壁に車両をこすった)
- ・苦情 1件(近所の方から、浄化槽モーター音が大きく眠れないとの苦情あった為、タイマーをつけて騒音防止を図った)

○参加事業(家族・地域・アンケート調査等)

- ・アンケート調査は10月に実施予定。調査結果を参加者及びご家族に報告した。
- ・さがら作業所の牛乳パック集め
- ・エコキャップや古切手集め(「ひだまりの会」がいきいきセンターでキャップの選別や古切手の整理を行ってくれている。
- ・赤い羽根共同募金への協力
- ・教室参加者による卒園児へ手作り雑巾プレゼント予定だったが、コロナウイルス感染防止の為、職員が届けた。

○実習生やボランティアの受入

- ・見学者 施設見学・教室見学やお試しの方
- ・実習 令和1年5月14日～16日(3日間) 相良中学校2年生2名職業体験  
令和1年5月27日 聖隷クリストファー大学3年生1名
- ・ボランティア 絵手紙(8月)・防災講話(9月、12月)・メイク体験(10月)・習字(1月)

○職場環境の整備

- ・施設敷地内の草取りや地域の清掃に合わせた側溝清掃など
- ・庭の花の植え替え(季節に合わせて)
- ・あしたか室避難口の段差軽減

- 職員体制 令和2年3月末現在
- ・職員数 5名(介護福祉士3名、看護師1名、シルバー人材会員(ヘルパー2級)1名)
  - ・兼務職員 2名(地域福祉課との兼務)

○職員研修

- ・内部研修 認知症研修会  
ボランティア立ち上げ訓練  
講義『自立支援・重度化防止・アセスメントの実際と介入』
- ・外部研修 認知症介護基礎研修会  
口腔ケア実技研修会  
理学療法士による集団・個別運動指導研修会  
認知症研修会『認知症について知ろう』 岩切信義氏

○現状と課題

(総合事業の短時間デイ) あしたか健康教室

今年度より1教室15名の定員とし、8月から7教室を6教室にして活動を提供してきた。現在の登録者は65名で、その内、事業対象者が53名、要支援1の方が10名、要支援2の方が2名。また、参加途中で長時間デイに変更されたり、介護保険に移行された方もいて、参加人数は伸び悩み、目標の80名までは達成できず、人数の確保が現在も課題となっている。また、要支援1・2の方、認知面で気になる方や体の動きの悪い方が増えており、高齢化(平均年齢87歳)に伴い筋力低下による転倒のリスクが高くなり、見守り等の配慮がより必要となってきている。

(一般介護予防事業)

①通所型フォロー事業あじさいクラブは、2グループ月2回の教室を実施している。4月末から開始し、24名(3月現在)の方が教室を張合いに楽しんで参加された。年度末に個々の参加者の評価を行い、処遇を検討した結果、7名の方が修了となった。

②介護予防のポイント啓発事業やってみっか塾については、サロンや老人会、自主クラブ等、高齢者の集まる所へ出向き、介護予防の啓発を行う事業で、前半は6団体に対し、1回ずつ、後半は5団体に対し6回実施した。今後も社協の生活支援コーディネーターやサロン担当者等と連携し、少しでも多くの地域で、介護予防の啓発を続けていきたい。

③地域での高齢者の居場所・出番づくり支援事業については、地域の把握や必要性を十分考慮した上で企画する為、社協の生活支援コーディネーターや包括、長寿介護課等と協議しながら、居場所づくり支援を行っている。9月から、移動図書館のステーションとなっているいきいきセンターで『よってっ亭』を支援員の方と共に立ち上げた。順調に実施出来るようになったら、新たな場所へも企画していきたいと考えている。また、老人会のなくなった地域(蛭ヶ谷地区、波津西地区)での居場所づくりも少しづつ進めており、今後も地域のニーズに合わせて、新たな居場所や出番作りを企画支援していきたい。

(相良いきいきセンター)

利用状況については、昨年と比べ、あしたか健康教室の利用者は減っているが、自主クラブの利用が増え、新たな居場所『よってっ亭』の立ち上げもあった事で、今年度は教室以外の施設利用者が増えたが、3月からコロナウイルスの関係で利用自粛される団体が増えている。



# 令和元年度事業報告

○事業名 相良総合センター管理業務事業

○事業内容

施設管理業務、貸館業務、設備保守業務、嘱託員業務、消防業務、他

○課題

施設の設備等の不具合などが少しずつでてきているため、できる範囲内で修繕等を行っているが高額設備については、計画的に修繕していく必要がある。

○施設利用状況

ホール(ホール、舞台のみ、楽屋)

| 区分   | 4月  | 5月    | 6月    | 7月  | 8月    | 9月    | 小計    |
|------|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 回数   | 28  | 62    | 68    | 70  | 69    | 48    | 345   |
| 利用者数 | 846 | 1,867 | 1,489 | 864 | 1,554 | 2,624 | 9,244 |

| 区分   | 10月   | 11月   | 12月   | 1月  | 2月    | 3月  | 合計     |
|------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|--------|
| 回数   | 74    | 74    | 42    | 37  | 75    | 14  | 661    |
| 利用者数 | 2,342 | 2,236 | 1,108 | 606 | 3,387 | 191 | 19,114 |

各部屋 (福祉団体活動室、ボランティア活動室、会議室、和室、エントランスホール、ガレリア・ホワイエ)

| 区分   | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 小計     |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 回数   | 182   | 191   | 278   | 298   | 296   | 235   | 1,480  |
| 利用者数 | 1,510 | 1,200 | 1,689 | 2,850 | 1,785 | 2,599 | 11,633 |

| 区分   | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月  | 合計     |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 回数   | 277   | 267   | 171   | 190   | 324   | 98  | 2,807  |
| 利用者数 | 1,482 | 1,399 | 1,121 | 1,788 | 3,976 | 669 | 22,068 |

○防災訓練

実施日：9月28日(土)

内容：災害ボランティアセンター立ち上げと共に、防災訓練を実施した。

実施日：2月20日(木)

内容：活動中に地震が起きた際の緊急対応、避難訓練を実施した。

○評価

予算内で修繕できる箇所は修繕した。令和2年度にい〜ら全体の改修工事を行って行く予定とのこと。3月は新型コロナウイルスの影響によりキャンセル(ホール58件・各部屋162件)が相次ぎ、返金等の連絡が大変であった。

○その他(市への要望等)

今までの予約方法は、受付した順で予約を取っていたが、ここ数年い〜らでのイベントが多くなってきており、且つ10月11月など、ホールイベントの多い月は、予約の取り合いとなるため、抽選会をするなど検討してほしい。